

中学生・高校生 意識調査結果報告書

平成 2 9 年 3 月

澁 川 市

【目 次】

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査票の配布回収状況	1
4	グラフ中の表記	1
II	調査結果	2
	○回答者の属性について	2
1	性別	2
2	中学生・高校生別	2
3	居住地区別	3
4	渋川市での居住年数別	4
	○総合計画について	5
問1	総合計画の認知度	5
問2	総合計画を知ったきっかけ	6
問3	総合計画の周知方法	7
	○これまでの市の取組に対する評価について	8
問4	身近な生活環境の満足度と重要度	8
	○今後のまちづくりについて	14
問5	これからのまちづくりに期待する内容としてふさわしい言葉	14
問6	希望するまちの姿	16
問7	取り組みたい活動	18
問8	自由意見	20
III	満足度重要度のマトリックス分析	23
IV	問5と問6のクロス集計	26
V	渋川特別支援学校に通う生徒への意識調査	29
	【調査票】	31

I 調査概要

1 調査目的

この調査は、第2次渋川市総合計画の策定に当たり、将来の渋川市を担う中学生及び高校生の、本市に対する評価、意向や今後のまちづくりへの意識を把握することを目的として実施しました。

2 調査方法

(1) 調査地域 渋川市内

(2) 調査対象 ア 渋川市内の中学校に通う第2学年の生徒
イ 渋川市内の高等学校に通う第2学年の生徒

(3) 調査方法 学校での直接配布・回収

(4) 調査時期 平成28(2016)年6月

3 調査票の配布回収状況

区分	校名	配布数(票)	有効回収数(票)	回収率(%)
中学校	渋川中学校	101	96	95.0
	渋川北中学校	128	122	95.3
	金島中学校	48	43	89.6
	古巻中学校	96	90	93.8
	伊香保中学校	16	16	100.0
	子持中学校	92	92	100.0
	赤城南中学校	36	36	100.0
	赤城北中学校	31	30	96.8
	北橋中学校	69	65	94.2
計		617	590	95.6
高等学校	渋川高等学校	200	187	93.5
	渋川女子高等学校	197	197	100.0
	渋川青翠高等学校	183	173	94.5
	渋川工業高等学校	157	157	100.0
計		737	714	96.9
総計		1,354	1,304	96.3

4 グラフ中の表記

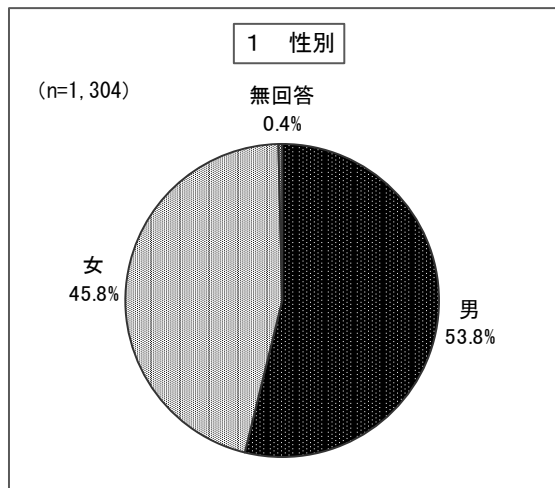
- (1) 各設問に対する回答者数を **n** で表記しています。
- (2) 数値は、小数第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。
- (3) 回答結果では、次のとおり表記しています。
- 〔全体〕・・・・・・・・・・ 中学生・高校生を合わせた結果を表記しています。
- 〔中学生・高校生別〕・・・・ 中学生・高校生別で結果を表記しています。

Ⅱ 調査結果

○回答者の属性について

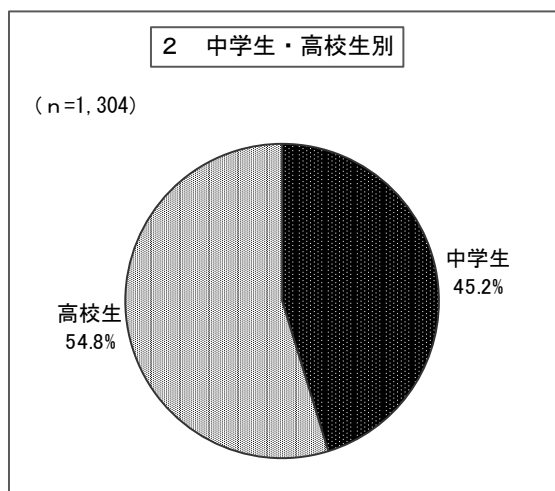
1 性別

回答者の性別は、「男性」が53.8%、「女性」が45.8%となっています。



2 中学生・高校生別

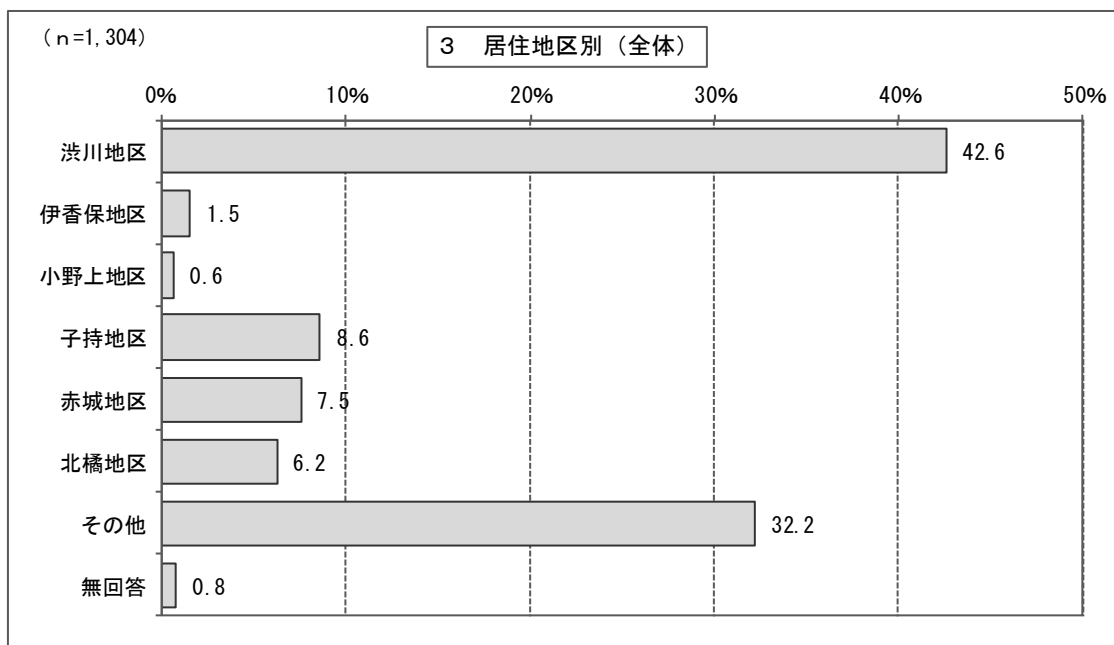
回答者は、「中学生」が45.2%、「高校生」が54.8%となっています。



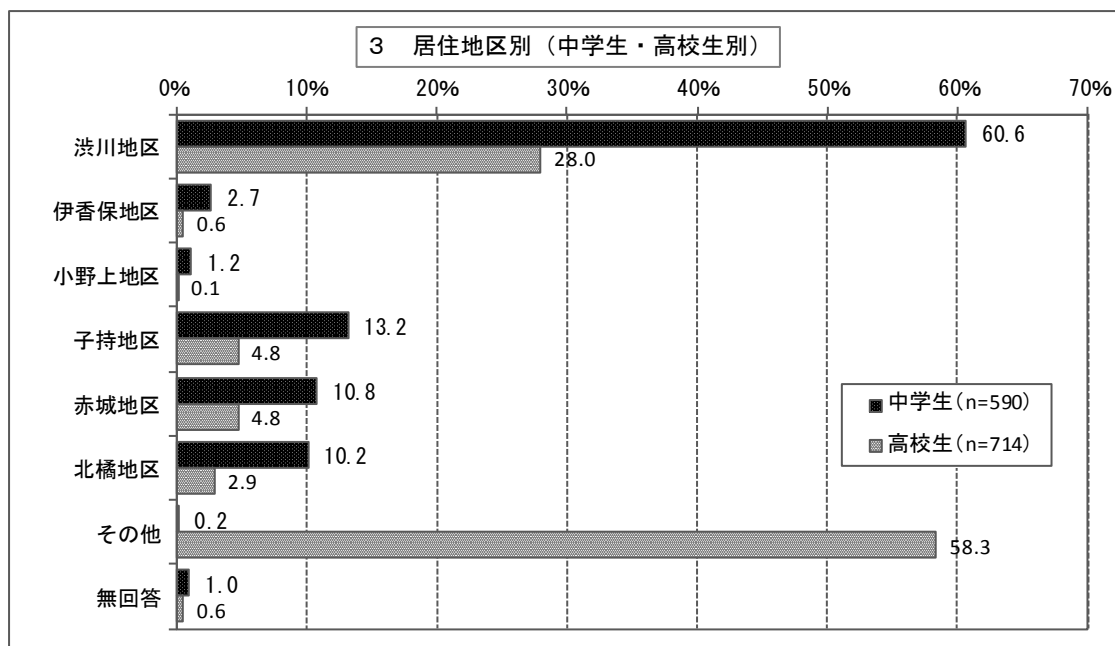
3 居住地区別

回答者の居住地区は、「渋川地区」が42.6%、「伊香保地区」が1.5%、「小野上地区」が0.6%、「子持地区」が8.6%、「赤城地区」が7.5%、「北橘地区」が6.2%となっています。

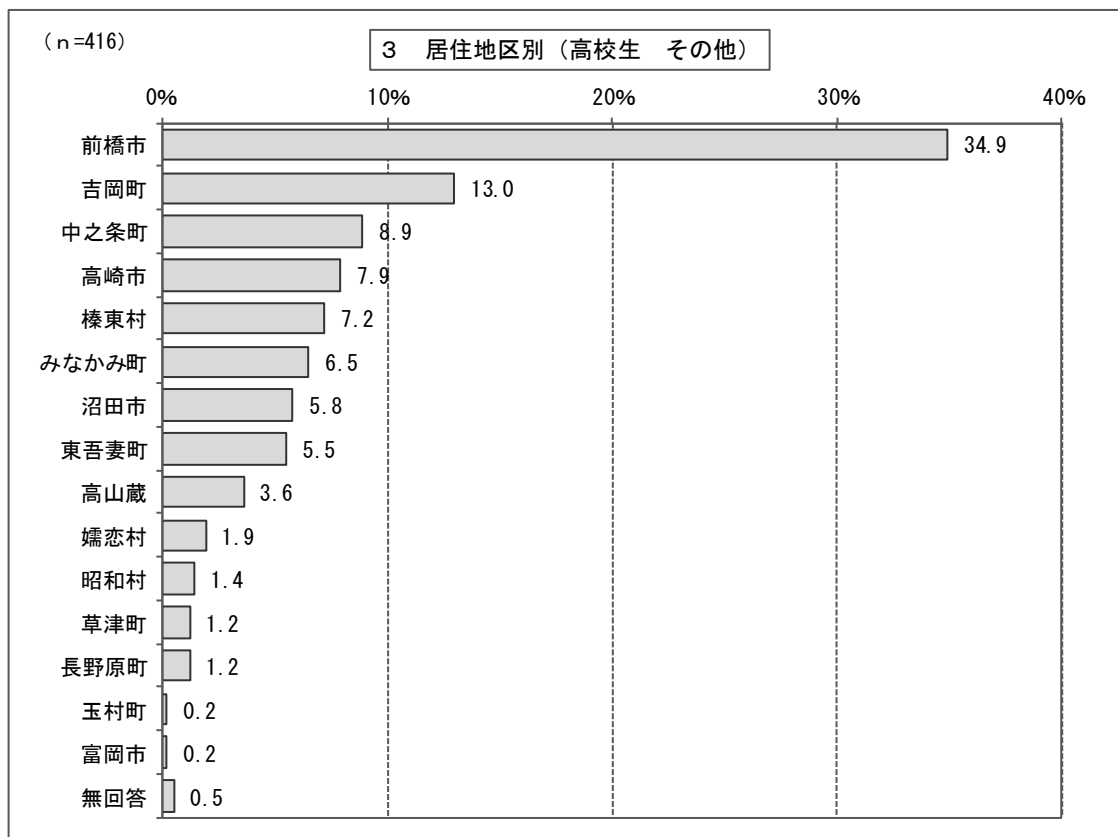
〔全体〕



〔中学生・高校生別〕

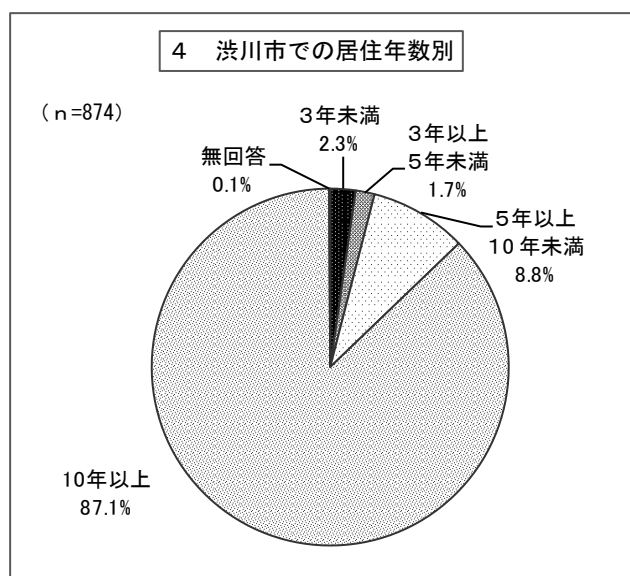


「その他」に回答した高校生は、「前橋市」が34.7%と最も高く、「吉岡町」が12.9%、「中之条町」が8.9%と続いています。



4 渋川市での居住年数別

渋川市での居住年数は、「3年未満」が2.3%、「3年以上5年未満」が1.7%、「5年以上10年未満」が8.8%、「10年以上」が87.1%となっています。

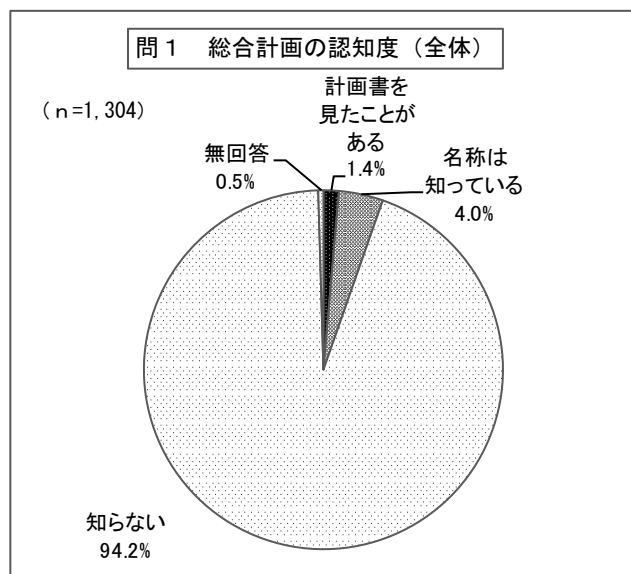


○総合計画について

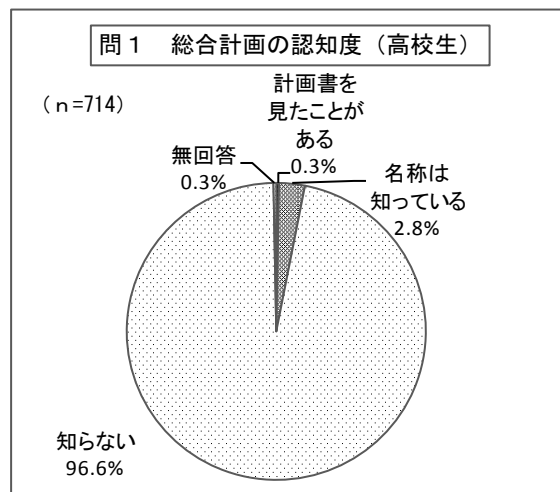
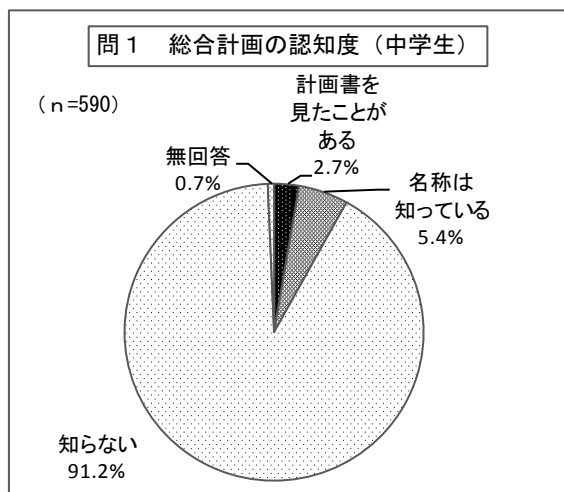
【問1】あなたは渋川市の総合計画を知っていますか。（1つ選んで○をつけてください。）

〔全体〕

渋川市の総合計画の認知度は、「計画書を見たことがある」が1.4%、「名称は知っている」が4.0%、「知らない」が94.2%となっています。



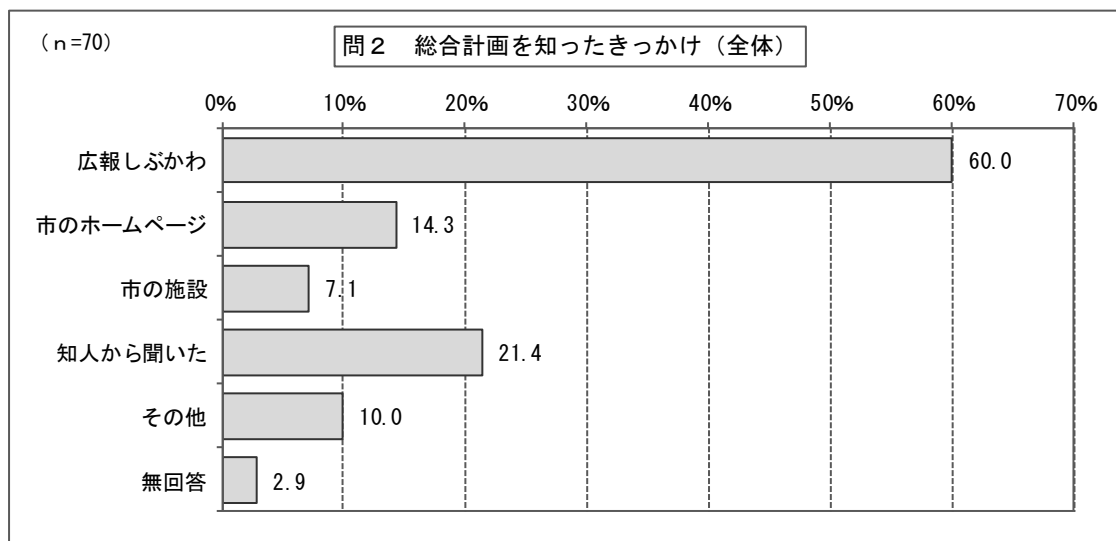
〔中学生・高校生別〕



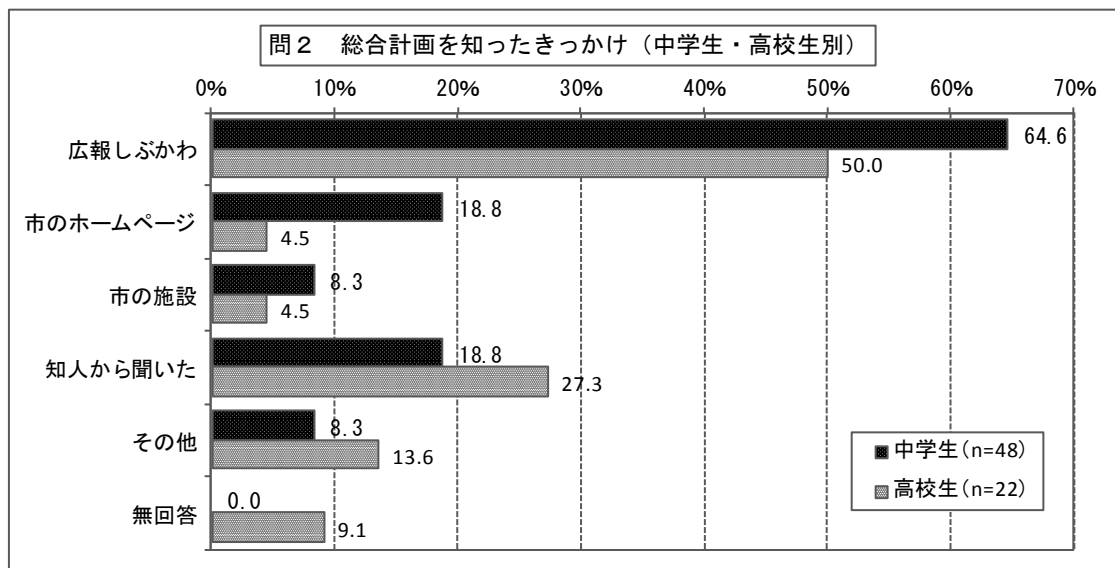
【問2】前問【問1】で1、2を選んだ方にお聞きします。総合計画をどこで知りましたか。（該当するものすべてに○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。）

〔全体〕

【問1】で「計画書を見たことがある」及び「名称は知っている」と回答した人（70人）を対象に、知ったきっかけをお聞きしたところ、「広報しぶかわ」が60.0%、「市のホームページ」が14.3%、「市の施設」が7.1%、「知人から聞いた」が21.4%となっています。



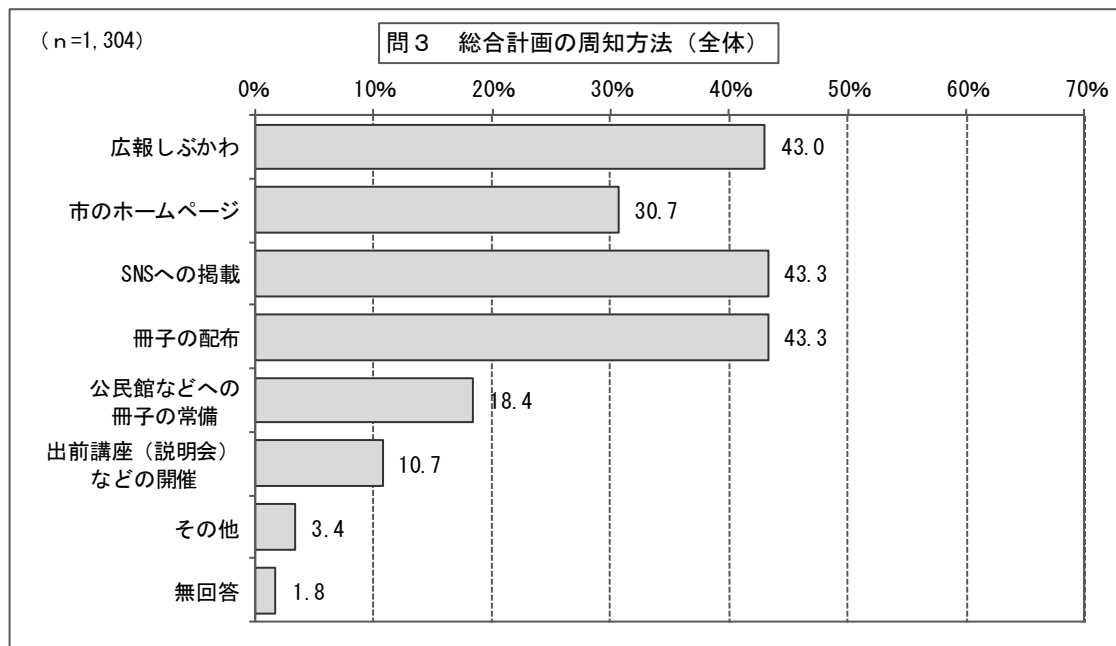
〔中学生・高校生別〕



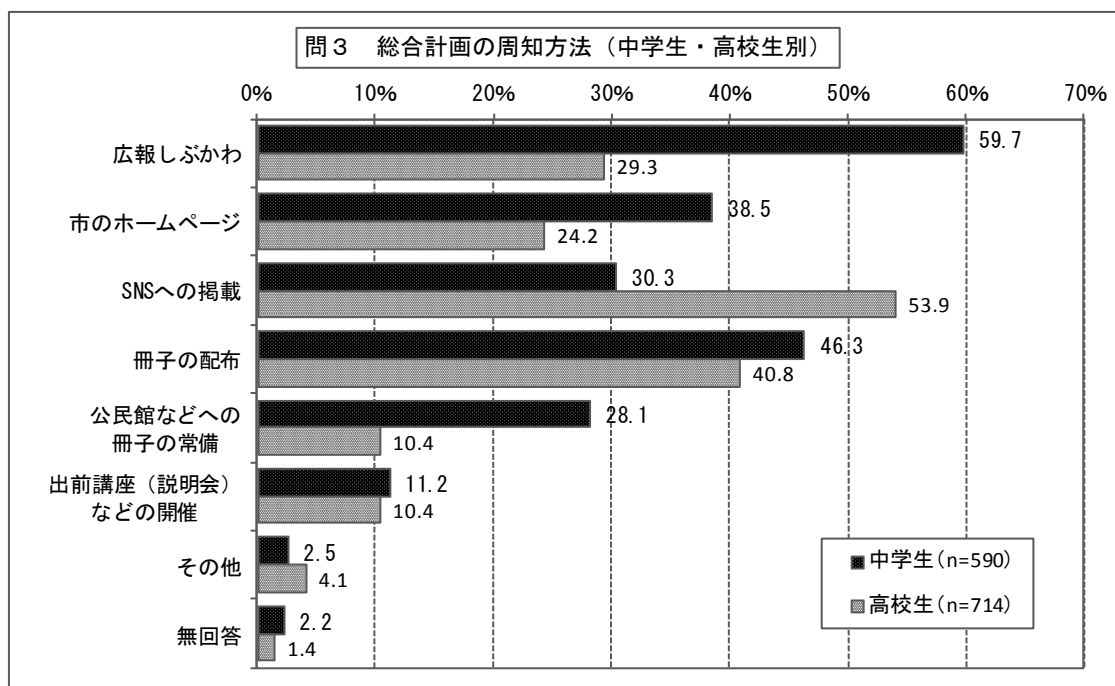
【問3】市民の皆さんに総合計画を身近に感じていただくためには、どのようにお知らせすればよいと思いますか。（該当するものすべてに○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。）

〔全体〕

総合計画を身近に感じてもらうための周知方法は、「広報しぶかわ」が43.0%、「市のホームページ」が30.7%、「SNSへの掲載」及び「冊子の配布」が43.3%、「公民館などへの冊子の常備」が18.4%、「出前講座（説明会）などの開催」が10.7%となっています。



〔中学生・高校生別〕



○これまでの市の取組に対する評価について

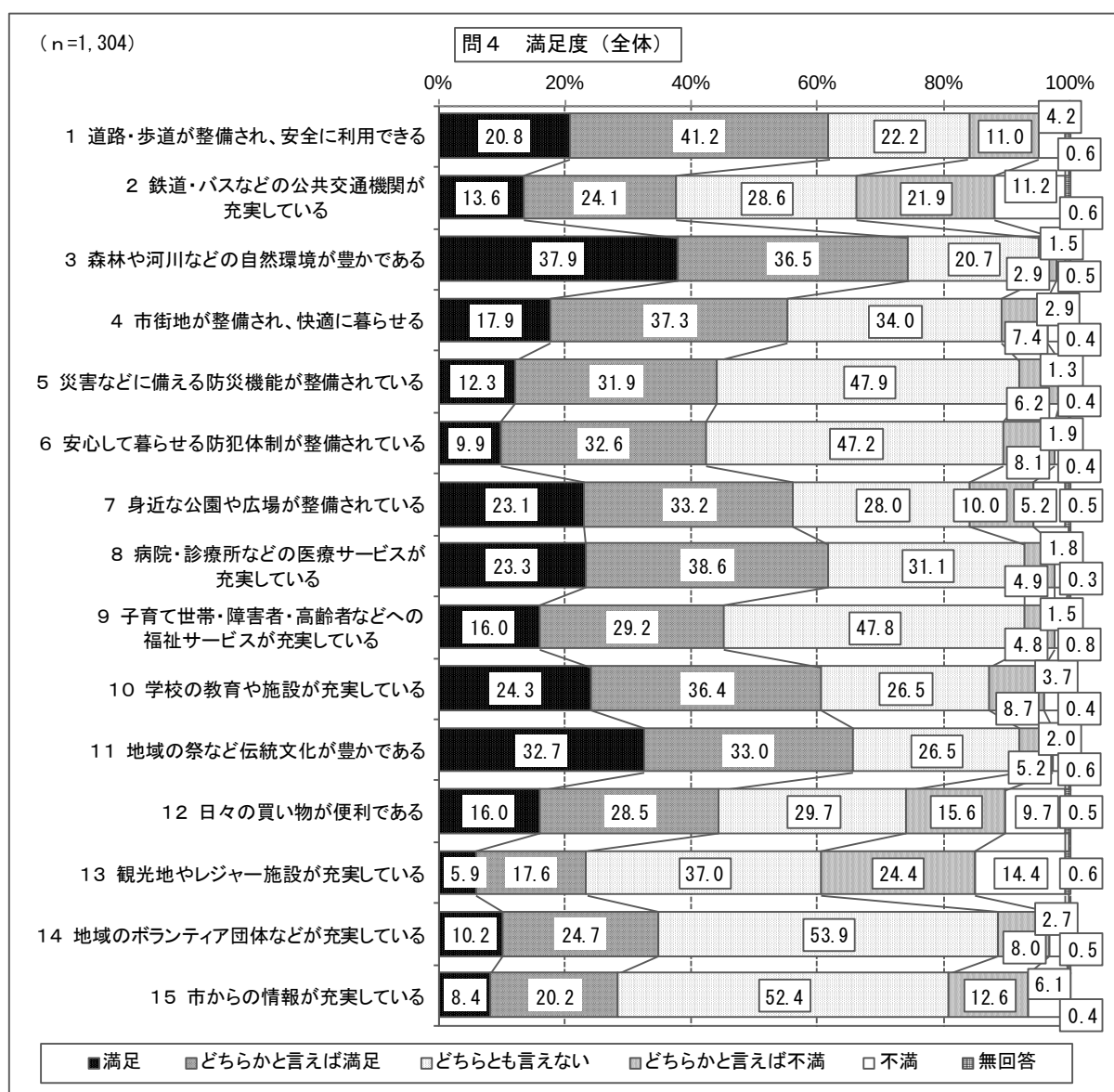
【問4】 あなたは、身近な生活環境についてどの程度満足していますか。また、渋川市が住み良いまちとなるために、どのようなことが重要になると思いますか。
(次の項目それぞれについて、「満足度」欄、「重要度」欄の5段階評価の中から、**1つずつ選んで**番号に○をつけてください。)

〔全体〕

【満足度】

身近な生活環境に基づく15項目について、「満足」と「どちらかと言えば満足」を合わせた“満足”の回答割合の高い項目は、以下のとおりです。

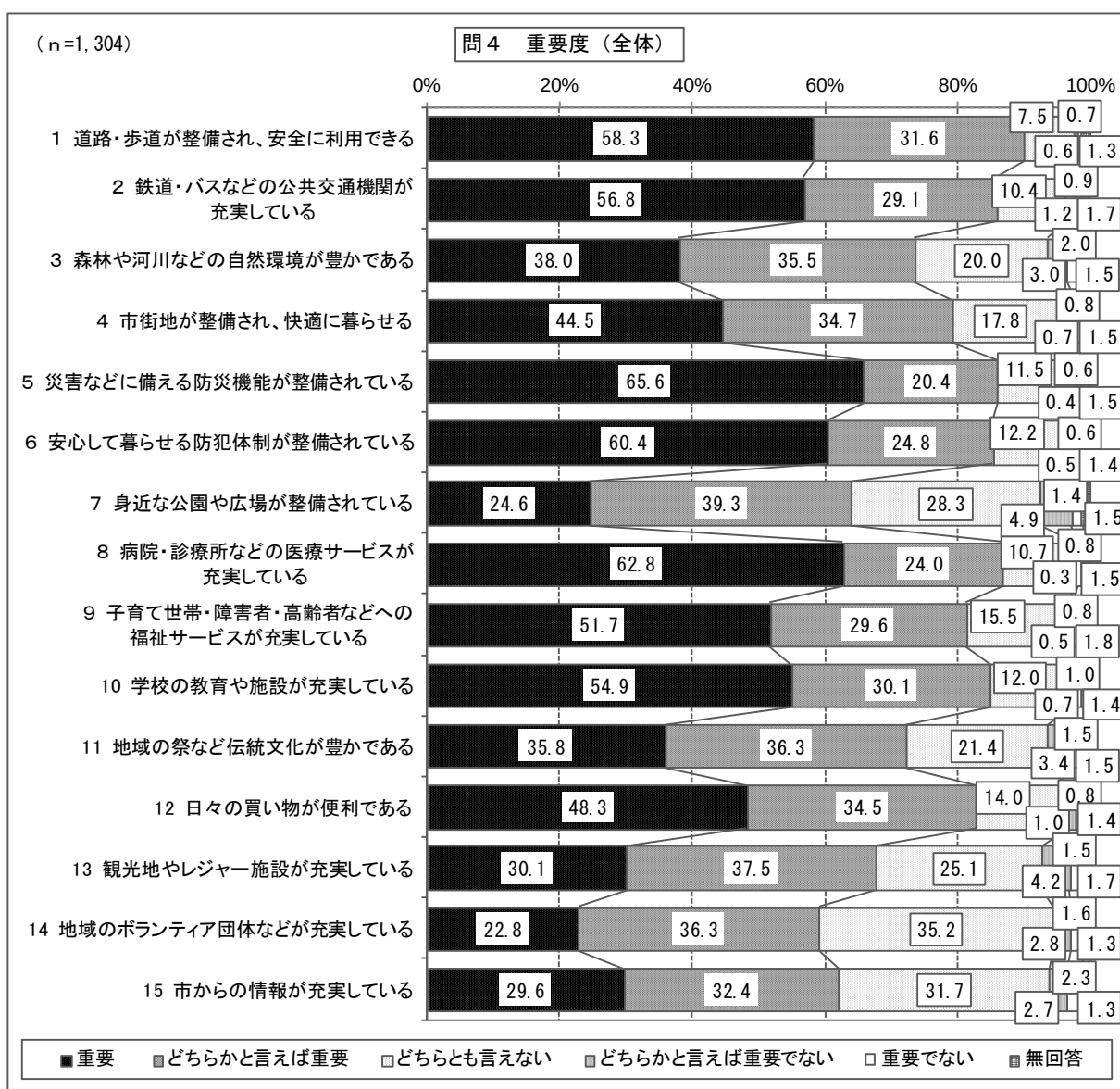
項 目	回答割合 (%)
3 森林や河川などの自然環境が豊かである	74.4
11 地域の祭など伝統文化が豊かである	65.7
1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる	62.0
8 病院・診療所などの医療サービスが充実している	61.9
10 学校の教育や施設が充実している	60.7



【重要度】

身近な生活環境に基づく15項目について、「重要」と「どちらかと言えば重要」を合わせた“重要”の回答割合の高い項目は、以下のとおりです。

項 目	回答割合 (%)
1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる	89.9
8 病院・診療所などの医療サービスが充実している	86.8
5 災害などに備える防災機能が整備されている	86.0
2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している	85.9
6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている	85.2

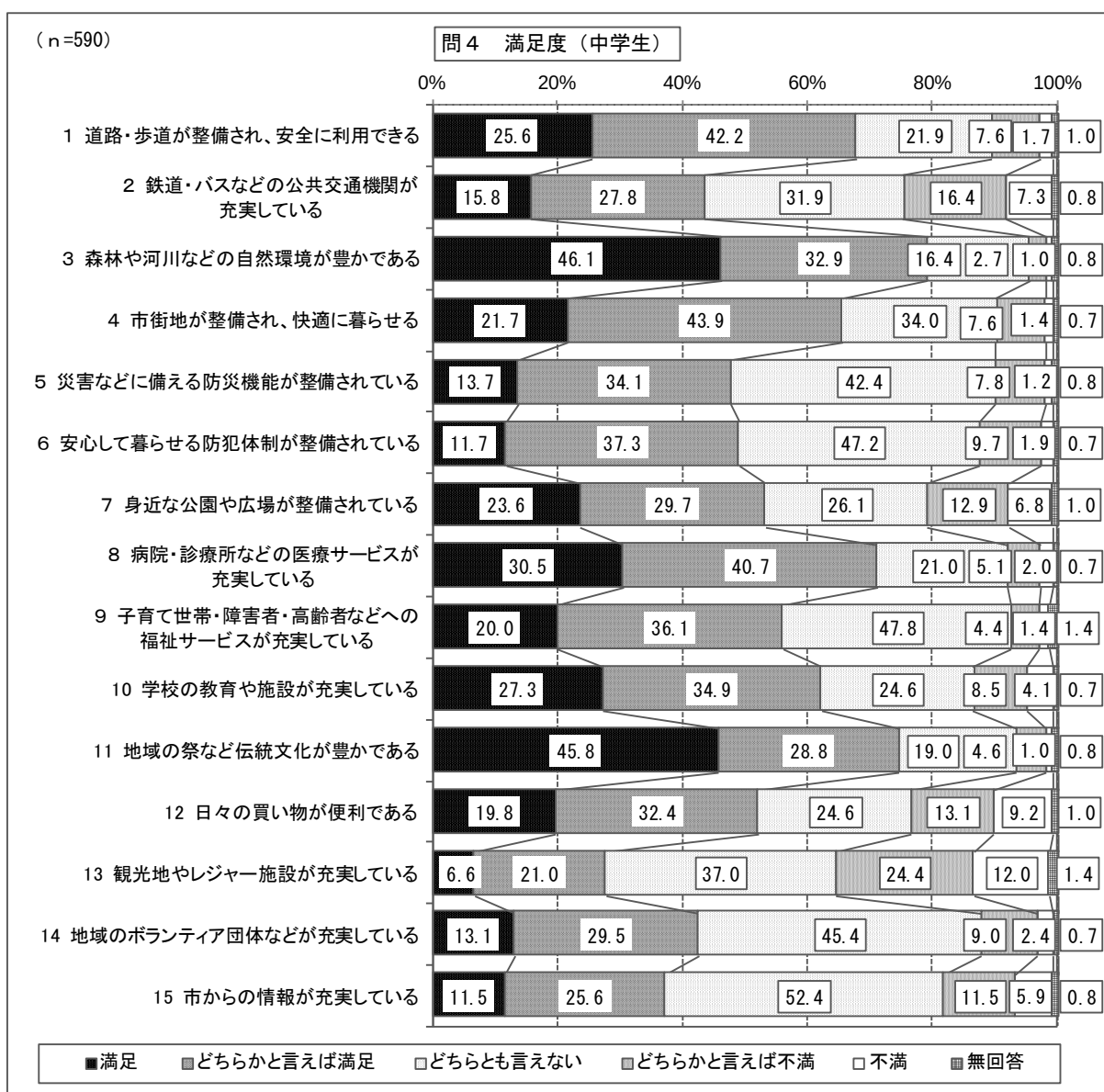


〔中学生・高校生別〕

【満足度（中学生）】

身近な生活環境に基づく15項目について、「満足」と「どちらかと言えば満足」を合わせた“満足”の回答割合の高い項目は、以下のとおりです。

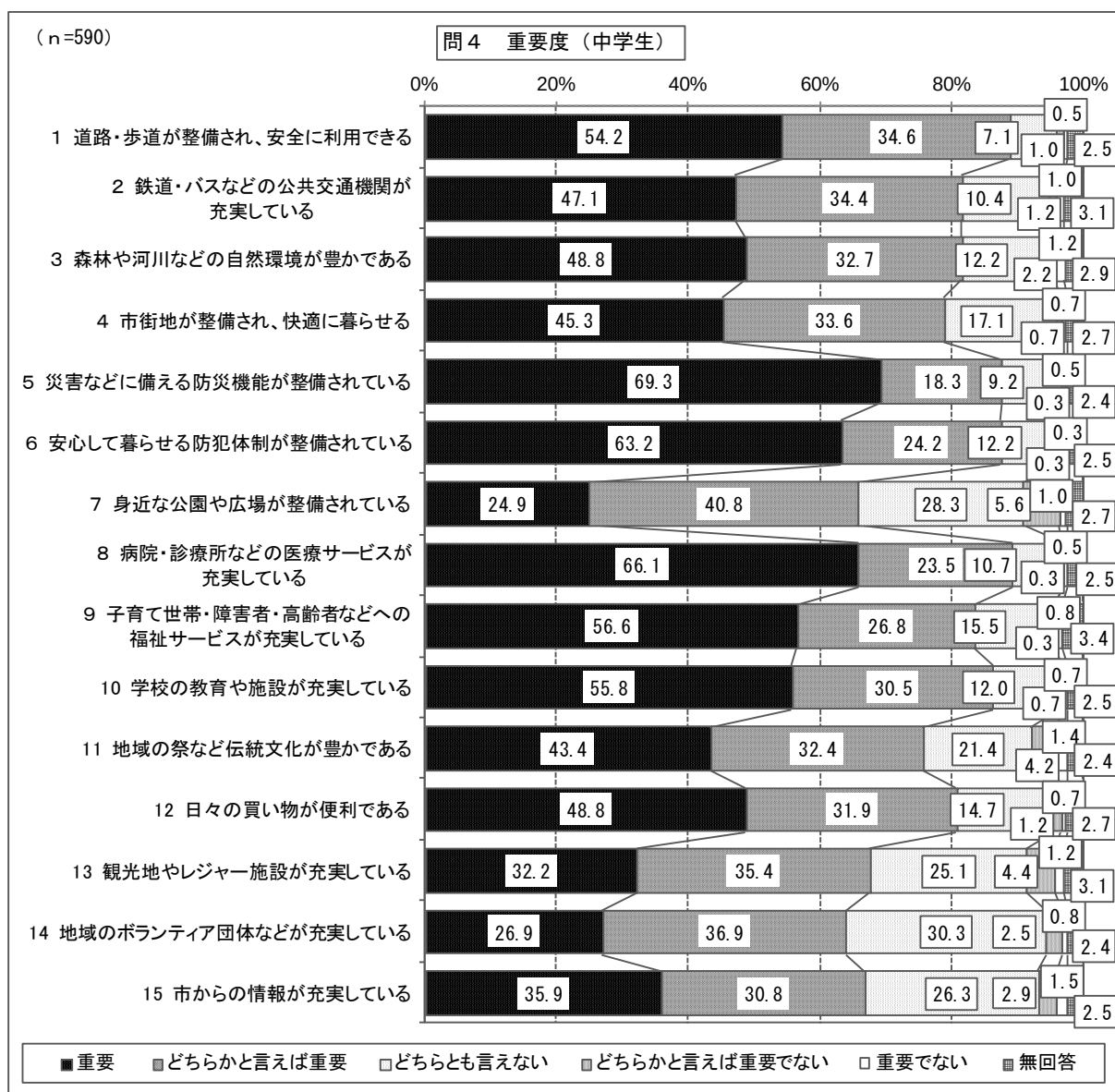
項 目	回答割合（％）
3 森林や河川などの自然環境が豊かである	79.0
11 地域の祭など伝統文化が豊かである	74.6
8 病院・診療所などの医療サービスが充実している	71.2
1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる	67.8
4 市街地が整備され、快適に暮らせる	65.6



【重要度（中学生）】

身近な生活環境に基づく15項目について、「重要」と「どちらかと言えば重要」を合わせた“重要”の回答割合の高い項目は、以下のとおりです。

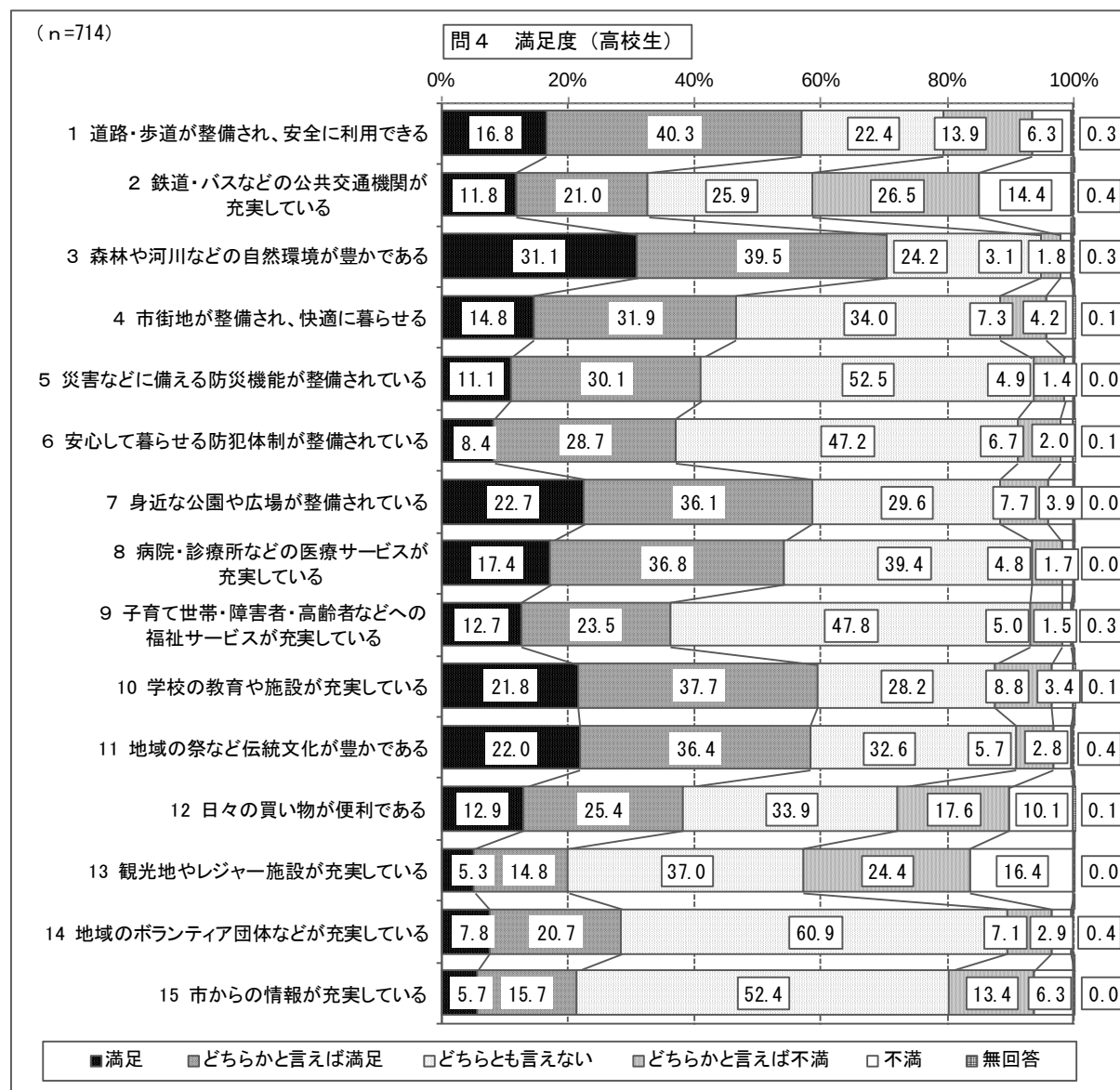
項 目	回答割合（％）
8 病院・診療所などの医療サービスが充実している	89.6
1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる	88.8
5 災害などに備える防災機能が整備されている	87.6
6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている	87.4
10 学校の教育や施設が充実している	86.3



【満足度（高校生）】

身近な生活環境に基づく15項目について、「満足」と「どちらかと言えば満足」を合わせた“満足”の回答割合の高い項目は、以下のとおりです。

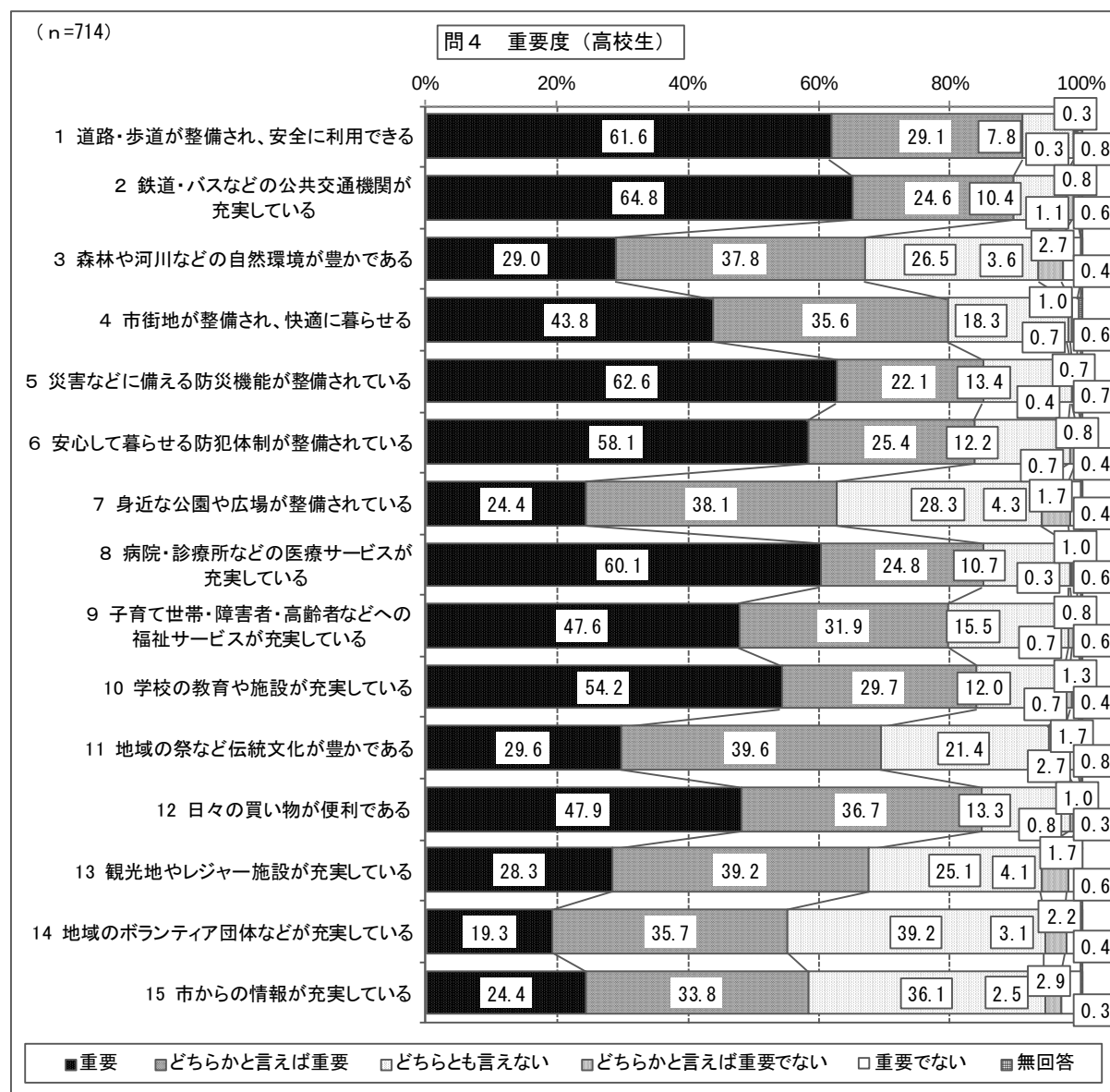
項 目	回答割合 (%)
3 森林や河川などの自然環境が豊かである	70.6
10 学校の教育や施設が充実している	59.5
7 身近な公園や広場が整備されている	58.8
11 地域の祭など伝統文化が豊かである	58.4
1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる	57.1



【重要度（高校生）】

身近な生活環境に基づく15項目について、「重要」と「どちらかと言えば重要」を合わせた“重要”の回答割合の高い項目は、以下のとおりです。

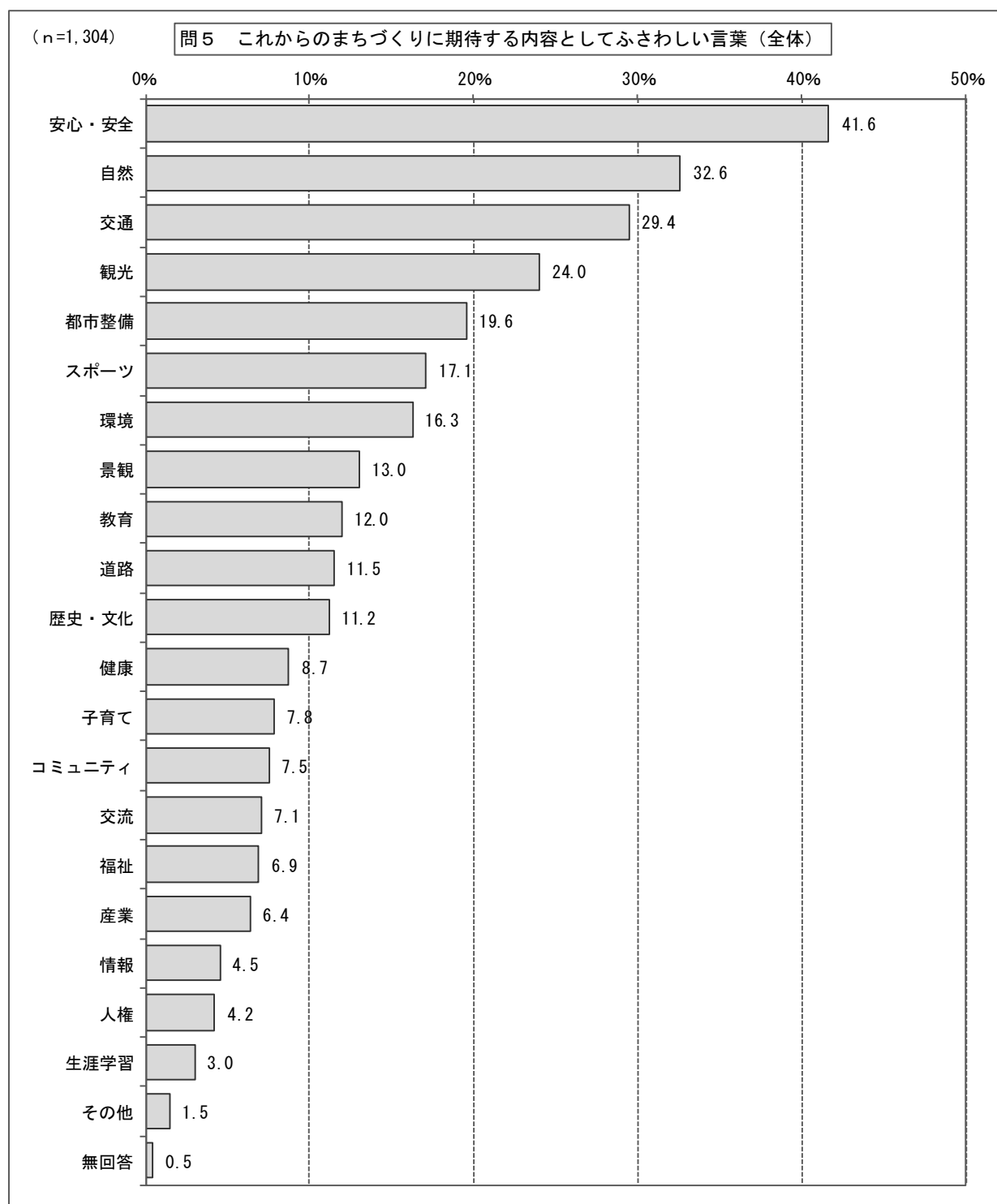
項 目	回答割合 (%)
1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる	90.7
2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している	89.4
8 病院・診療所などの医療サービスが充実している	84.9
5 災害などに備える防災機能が整備されている	84.7
12 日々の買い物が便利である	84.6



【問5】 これからのまちづくりに期待する内容として、どのような言葉がふさわしいと思いますか。（3つまで選んで○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。）

〔全体〕

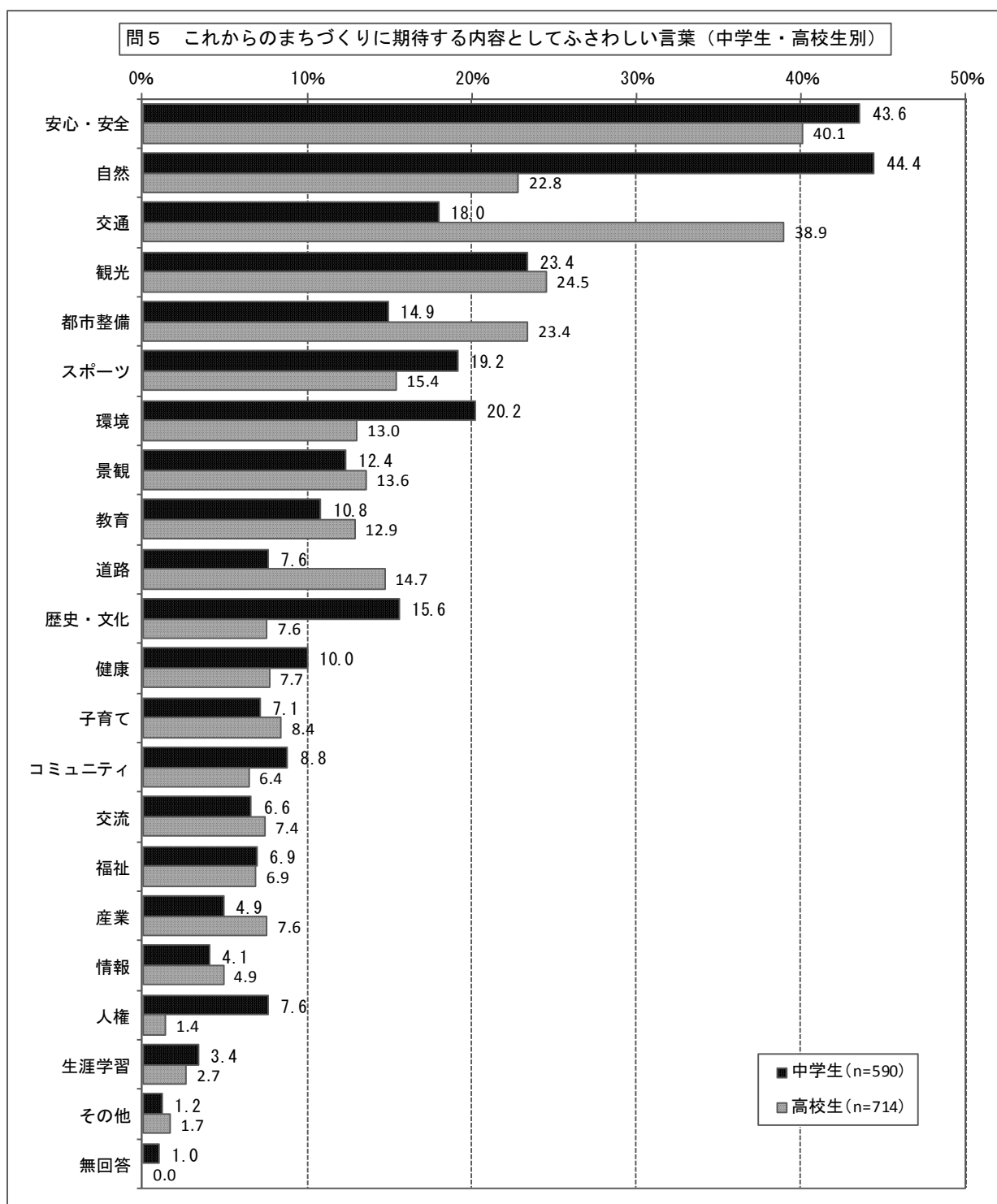
これからのまちづくりに期待する内容としてふさわしい言葉は、「安心・安全」が最も高く41.6%、「自然」が32.6%、「交通」が29.4%、「観光」が24.0%、「都市整備」が19.6%と続いています。



〔中学生・高校生別〕

中学生では、「自然」「安心・安全」「観光」の順で回答割合が高くなっています。

高校生では「安心・安全」「交通」「観光」の順で回答割合が高くなっています。

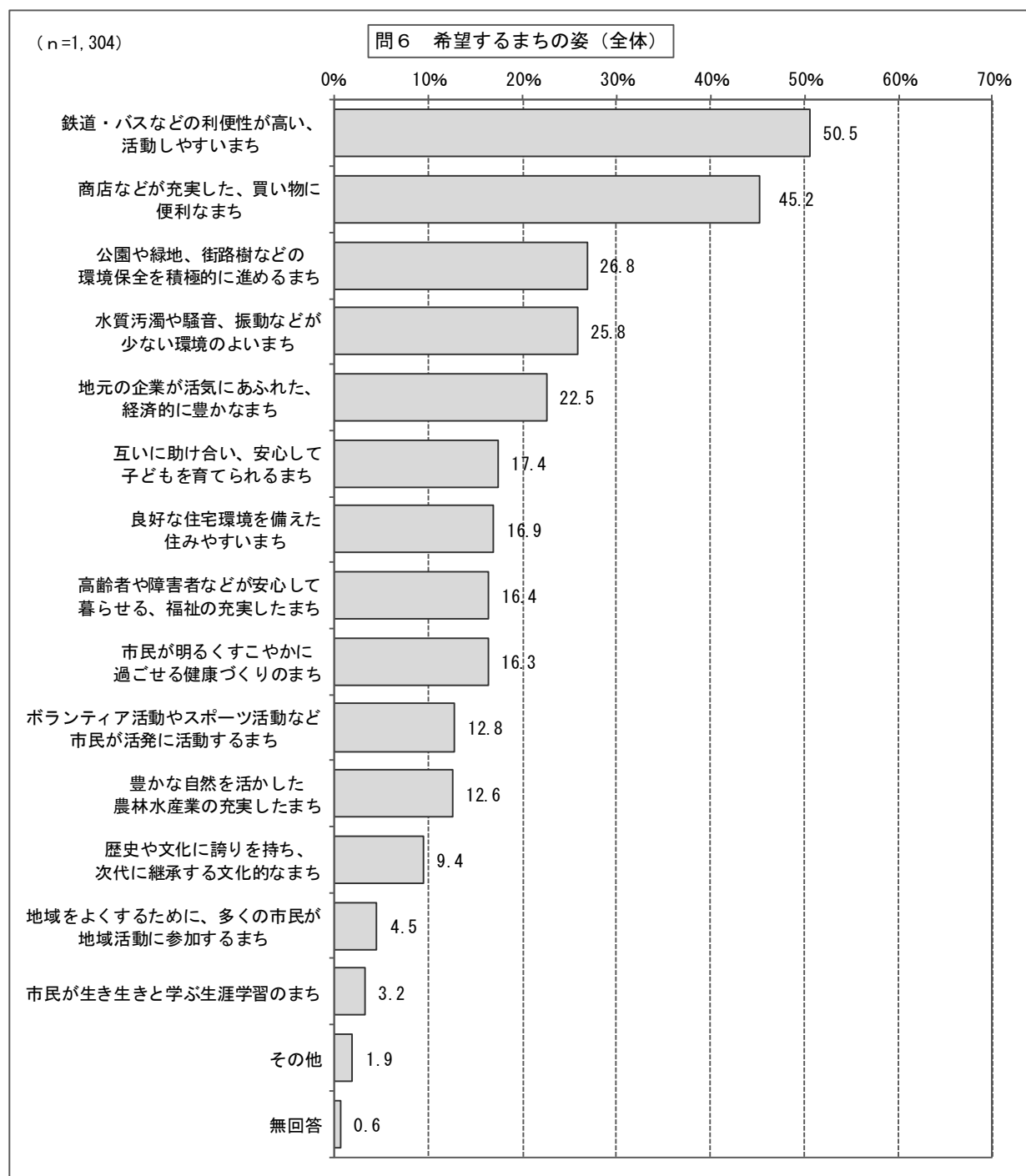


【問6】 あなたは渋川市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

（3つまで選んで○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。）

〔全体〕

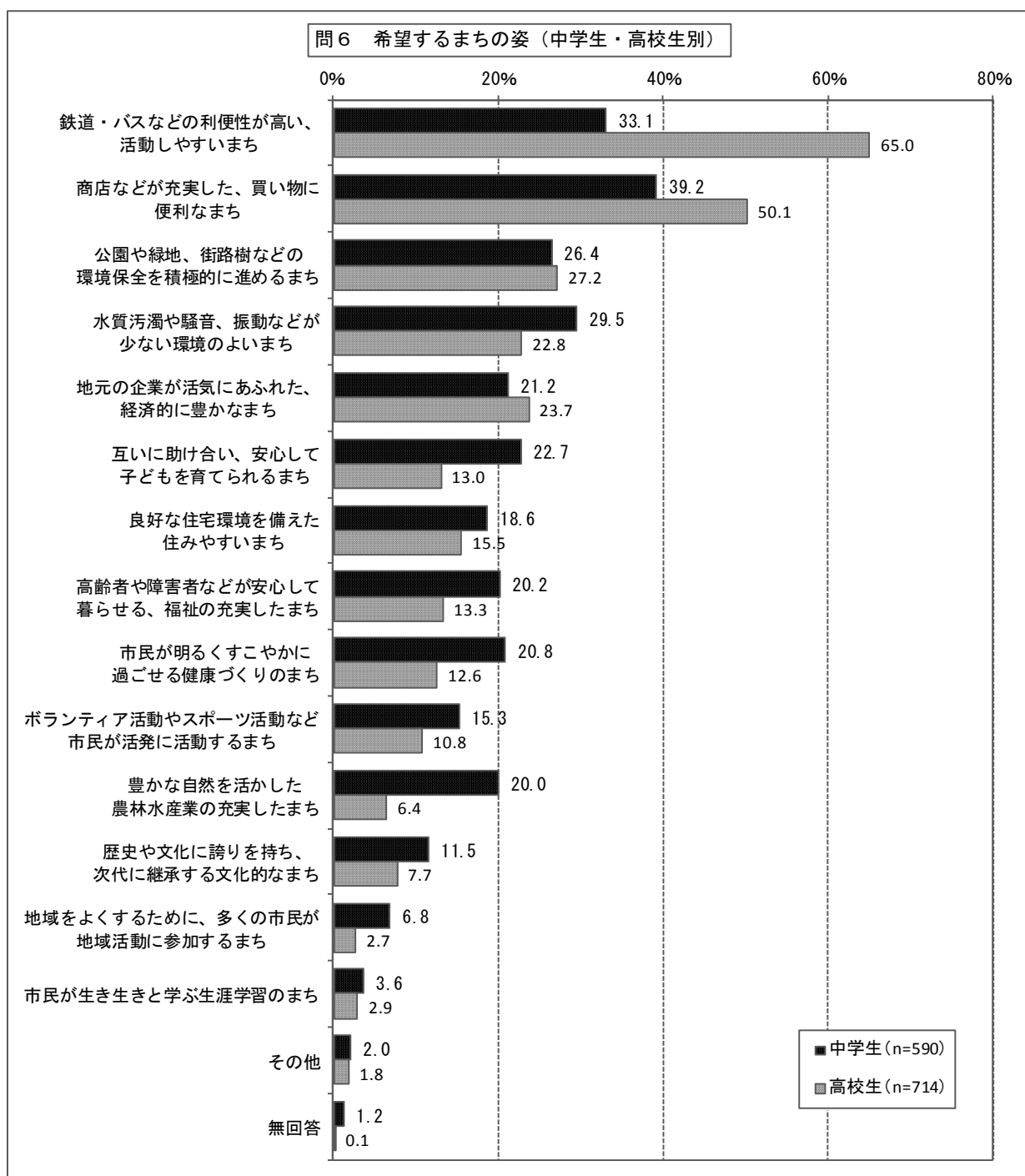
希望するまちの姿は、「鉄道・バスなどの利便性が高い、活動しやすいまち」が最も高く 50.5%、「商店などが充実した、買い物に便利なまち」が 45.2%、「公園や緑地、街路樹などの環境保全を積極的に進めるまち」が 26.8%、「水質汚濁や騒音、振動などが少ない環境のよいまち」が 25.8%、「地元の企業が活気にあふれた、経済的に豊かなまち」が 22.5%と続いています。



〔中学生・高校生別〕

中学生では、「商店などが充実した、買い物に便利なまち」「鉄道・バスなどの利便性が高い、活動しやすいまち」「水質汚濁や騒音、振動などが少ない環境のよいまち」の順で回答割合が高くなっています。

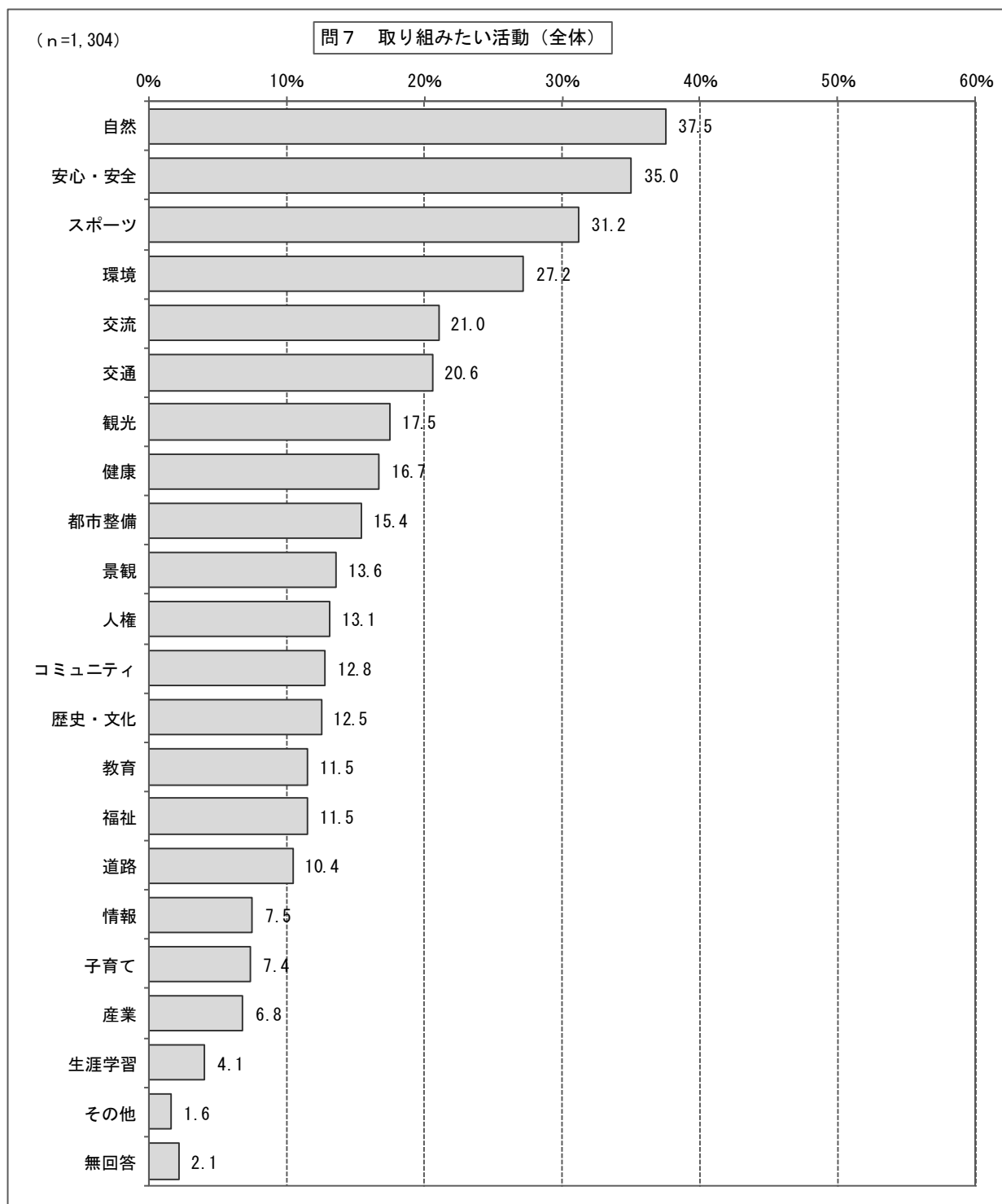
高校生では、「鉄道・バスなどの利便性が高い、活動しやすいまち」「商店などが充実した、買い物に便利なまち」「公園や緑地、街路樹などの環境保全を積極的に進めるまち」の順で回答割合が高くなっています。



【問 7】 渋川市を良くするために、あなたはどのような活動に取り組みたいですか。
 （該当するものすべてに○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。）

〔全体〕

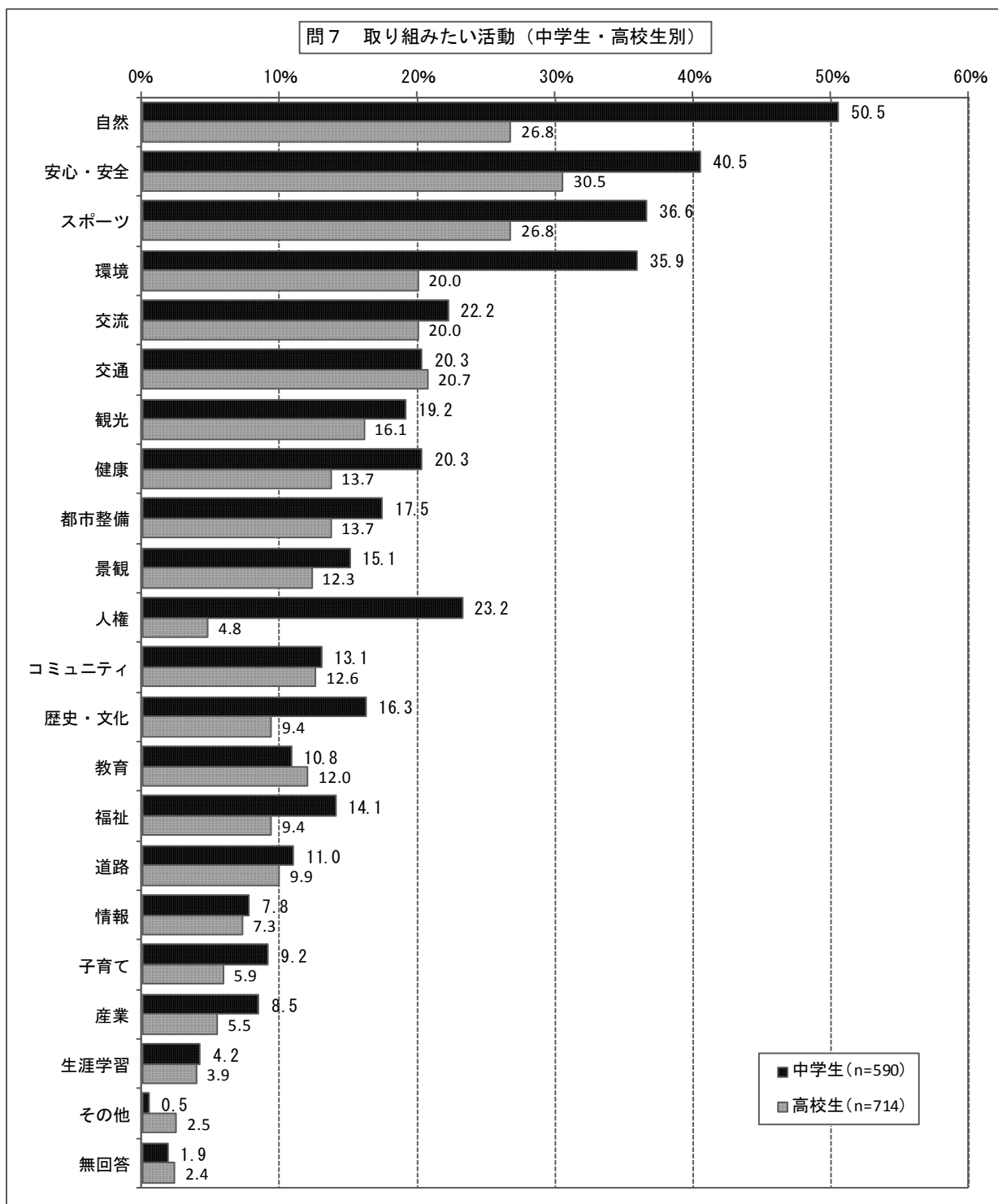
渋川市を良くするために取り組みたい活動は、「自然」が最も高く 37.5%、「安心・安全」が 35.0%、「スポーツ」が 31.2%、「環境」が 27.2%、「交流」が 21.0%、「交通」が 20.6%と続いています。



〔中学生・高校生別〕

中学生では、「自然」「安心・安全」「スポーツ」の順で回答割合が高くなっています。

高校生では、「安心・安全」の回答割合が最も高く、「自然」及び「スポーツ」が続いています。



【問8】 あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。（ご自由にお書きください。）

回答者が市長になったとしたらどのようなことに力を入れたいかについて、144人から448件の意見をいただき、現総合計画の8大分野別にまとめました。

なお、複数の分野にまたがる回答内容については、それぞれの分野に関わる意見として集計しています。

分 野	意見数（件）
1 都市基盤分野	59
2 自然環境分野	60
3 生活環境分野	92
4 健康・福祉分野	48
5 教育・文化・スポーツ分野	77
6 産業分野	65
7 コミュニティ・市民参加分野	26
8 行財政分野	21
合 計	448

1 都市基盤

主な意見
高渋線バイパスの早期開通と現在の高渋線の歩道整備。
駅から学校までの道路の整備と安全面の確保。具体的には道の幅を広げたり見通しのよい道路にする。カーブミラーなどの設置。
自転車用道路を整備し、安全に走行できるようにする。多くの人が渋川市に来るようにする。
鉄道やバスをもっと充実させる。
公共交通機関を充実させ、お年よりや子どもにやさしいまちづくりを行う。
駐車場や駐輪場の整備。（特に駅周辺）
住みやすい市街地と豊かな自然が共存するまち。
まちの中心部から開発を行い、まちを拡大し、大きなまちにする。多くの人に住んでもらうため、住宅地をつくる。

2 自然環境

主な意見
自然が豊かで騒音のない静かなまち。
工場が多くあり、そこから出るガスも少し気になるので改善したい。
道にごみが多いから、ごみ拾いなどを市民全員で行いたい。
川や道にごみを捨てず、きれいな渋川市を目指す。
小鳥など自然動物の保護やもっと緑豊かなまちにすること。
家ばかりが集中している所などでも、少しでも緑を増やすために、花や木を植える。
水質汚濁解消に力を入れたい。自然を守る活動をしたい。
利根川があるから、釣り大会などをして利用する。その後、ごみ拾いなどをして利根川をもっときれいにする。
緑を増やし、自然豊かなまちづくりを行う。
観光客を呼ぶための独自の景観づくり。

3 生活環境

主な意見
学校の水道水を飲みたいと思えるような水にする。
自然災害に対応できる防災機能づくり。
災害が起きた時のために避難訓練などをたくさん行う。
小学生、中学生が安全で安心して登校できるようなまちにしていきたい。
路地や入り組んだ道が多いので、歩道と車道の区別、路側帯の改善、信号機やガードレールの設置など交通整備に力を入れたい。
住宅環境を整えたり、活気にあふれたまちにする。
どの市町村でも高齢化が問題になっているので、高齢者だけでなく誰にでも使いやすい「ユニバーサルデザイン」の建物を増やしたいと思います。具体的にはユニバーサルデザインの基準を市でつくり、それにともなった商業施設などに補助金を出すということです。
防犯カメラを増やして犯罪がおきないようにしたい。
不審者が出ないよう街灯をいたる所につけ、部活で帰りが遅くなっても安心して帰れるようにする。
子供たちが遊べる安全性の高い公園を、1つの場所に集中させないでいろいろな所につくる。
小さな公園をいくつもつくるのではなく、前橋市や高崎市のようにたくさんの人が集まる大きい公園をつくる。

4 健康・福祉

主な意見
市民が健康でいられるように運動のできる場所をたくさん増やす。
どんな人（高齢者や障害者）でも、住みやすくなるように、病院や福祉施設を充実させたいです。
子育てや、お年寄りなどのサポートが充実したまちづくり。
保育園や幼稚園などを開設して、待機児童がいないようにする。お母さんやお父さんに向けて教育講座を開く。
母子家庭・父子家庭の生活を楽しませてあげたい。
地域の人たちがお互いに協力し合えるまち。子育てを安心してできるまち。活気あふれるまち。
高齢者のために、ボランティアがスーパーなどに送り迎えをするシステムをつくる。
高齢者や障害のある人でも安心して暮らせるようにバリアフリーのまちにする。
福祉や介護に力を入れたい。理由としては、まだ福祉や介護に目を向けていない人がいるので、その重要さについて、色々な方法で周知した方がいい。

5 教育・文化・スポーツ

主な意見
今の子供たちの中にある「いじめ」などをなくせるように、学校へ訪問し、話をする。
学校が多いので、学生向けの事業（勉強できる場所や少し遊べるような所）に力を入れる。
中体連等で結果を残している学校の校庭や体育館をもっと良くする。
気軽に休んだり体を動かしたりできる公園や気軽に自主学習に取り組むことができるような学習スペースをいくつか設置する。行きやすいような場所で、各場所の距離が近すぎず遠すぎないところにする。その地域の人々が交流を深められるような場所にする。
昔ながらの歴史や文化を忘れないようにしていく。
祭りなどのイベントを増やし、市民との交流が盛んなまちづくり。
スポーツ関係の人たちと協力して、部活の強化練習や大会をできるだけ取り入れる。
自然が豊かであったり、坂道が多かったりするのでマラソン大会やウォーキングラリーなどスポーツイベントを開催して、他県からも人がきてもらうようにする。

6 産業

主な意見
私だったら、昔あった商店街を復活させます。段々日本は商店街が少なくなっているのと同じで、聞きました。そのため、昔からあった風景を次の世代にも見てもらいたいからです。
駅前で時間を潰せるような所がないので、駅前の活性化をしていきたい。
高齢者が多い地区には、近所に商品が何でもそろっている店を建てる。
ママさんたちが生活に必要なものを購入しやすいスーパーを各地区に。
食はどんな人でも興味を持つと思うので、郷土料理を広めたり、「渋川ならではの食べ方」などを紹介したり、変わり種な料理を紹介したりして、渋川に興味をもってもらおう。
ふるさと納税に地元の産物を入れ、全国にPRして渋川に住みたい人を増やしていく。
外国の人がきてもいいように英語表記の道案内板をつくったり、初めてきた人にもわかりやすいような案内板を設置する。
渋川市の中では観光がとぼしいので、体験型の観光を広め、観光、経済を豊かにしたい。
渋川は人気アニメ、マンガの舞台になっているため、そこをいかすのも良いと思う。
老人ホームや幼稚園などをつくって、働き盛りの人たちが安心して仕事に専念できるようにする。

7 コミュニティ・市民参加

主な意見
市民の声を定期的に聞く。渋川市内を直接見に行き、住みやすいまちになるように改善する。
市民の意見を取り入れていき、市民の人とたくさん触れ合い、市民の目線になって考える。
小中学校の行事や地域の活動に準備から参加して、地域の人々との交流を深め、同時に市民の生の声を聞き、これからの政策の参考にする。
地域で交流できる場をつくり、近所の人、まちの人との協力性を大切に、助け合えるまちにします。
障害者や、性同一性障害の人のための施設をつくり、住みやすく、皆に少しでも分かってもらえるようにしたい。
人々が平等に権限を持ち、誰もストレスを感じない市にしたい。

8 行財政

主な意見
何をやっているのか市民に分かってもらう。情報を公開する。
ホームページなどに、市内のボランティアグループのホームページや学校のホームページのリンクや人権ポスターなどを載せる。また「渋川の美しい写真」などを市民から募集し、載せてみてはいかがでしょうか。あと、田舎の人はバスを使うと思うので、バスの時刻表を載せたりし、若者から高齢者まで使うネットを利用し、観光やボランティアも発展させていきたいです。
ツイッターの返信は匿名なので本音が出やすいと思う。ツイッターでアンケートを実施する。
無駄なことにお金を使わない。
経費に余裕をもたせて、使うべきときに使う。

Ⅲ 満足度重要度のマトリックス分析

1 満足度重要度分析について

問4の結果を基に、身近な生活環境に基づく15項目について満足度と重要度の加重平均値を算出し、相関関係をマトリックスグラフに図示しました。

【選択肢と加重値】

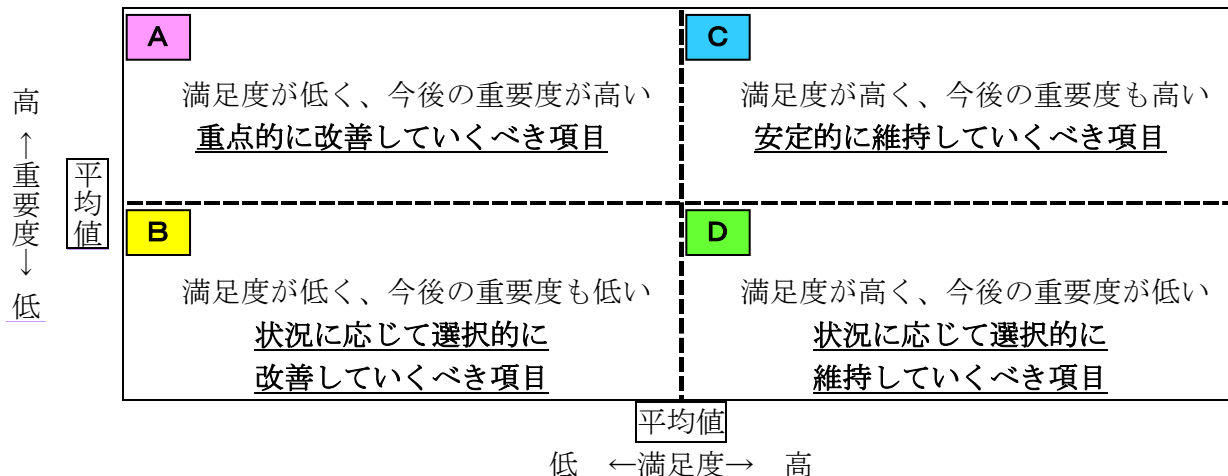
No.	満足度選択肢	重要度選択肢	加重値
①	満足	重要	2
②	どちらかと言えば満足	どちらかと言えば重要	1
③	どちらとも言えない	どちらとも言えない	0
④	どちらかと言えば不満	どちらかと言えば重要ではない	-1
⑤	不満	重要ではない	-2

【加重平均値の算出方法】

$$\text{加重平均値} = \frac{\text{①} \times 2 + \text{②} \times 1 + \text{③} \times 0 + \text{④} \times (-1) + \text{⑤} \times (-2)}{\text{無回答を除く回答者数}}$$

2 マトリックスグラフの見方について

マトリックスグラフは、4領域に分類しています。グラフの縦軸は重要度、横軸は満足度を表し、2本の破線は、15項目に係る重要度の平均値及び満足度の平均値の位置をそれぞれ示しています。



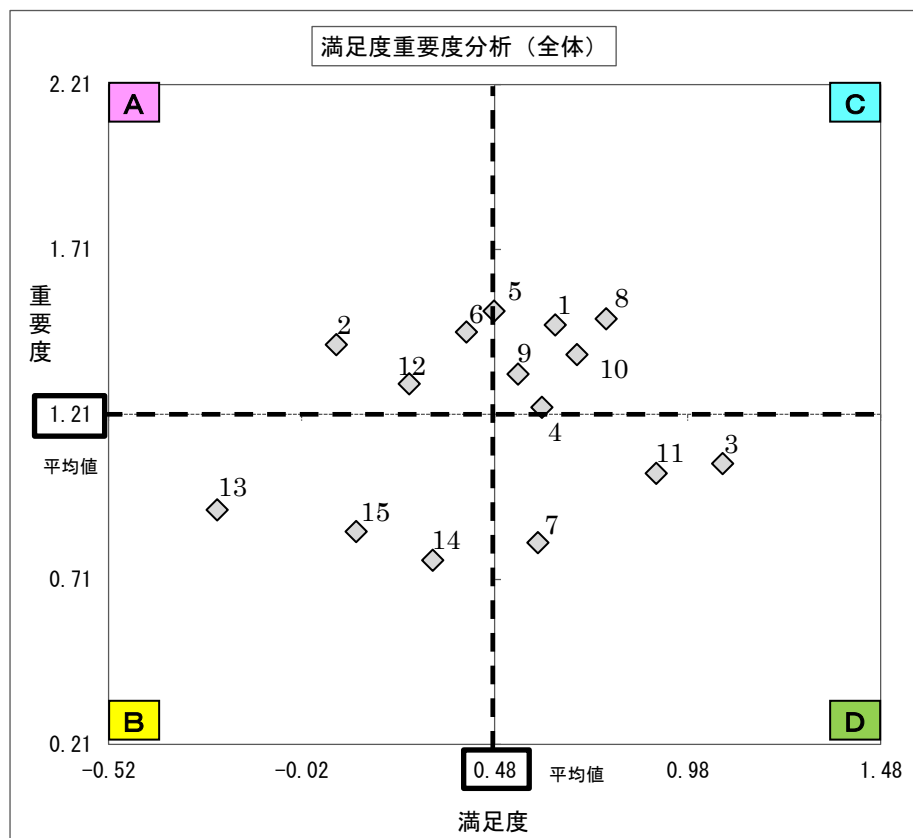
3 マトリックスグラフ中の数字について

マトリックスグラフ中の数字は、次の項目に対応しています。

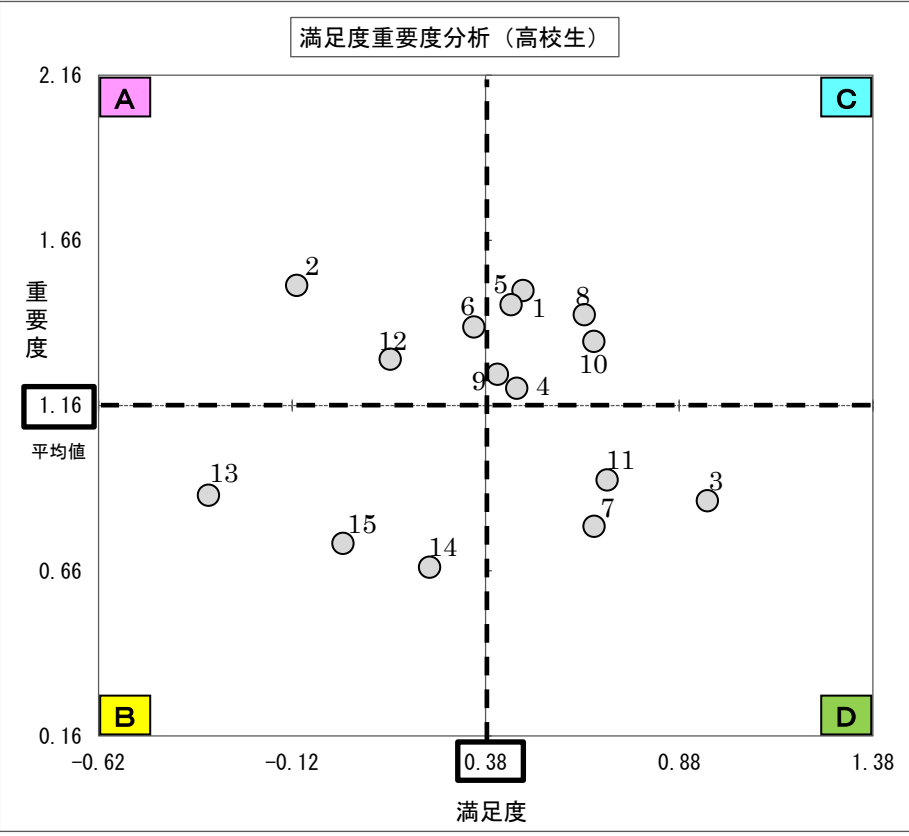
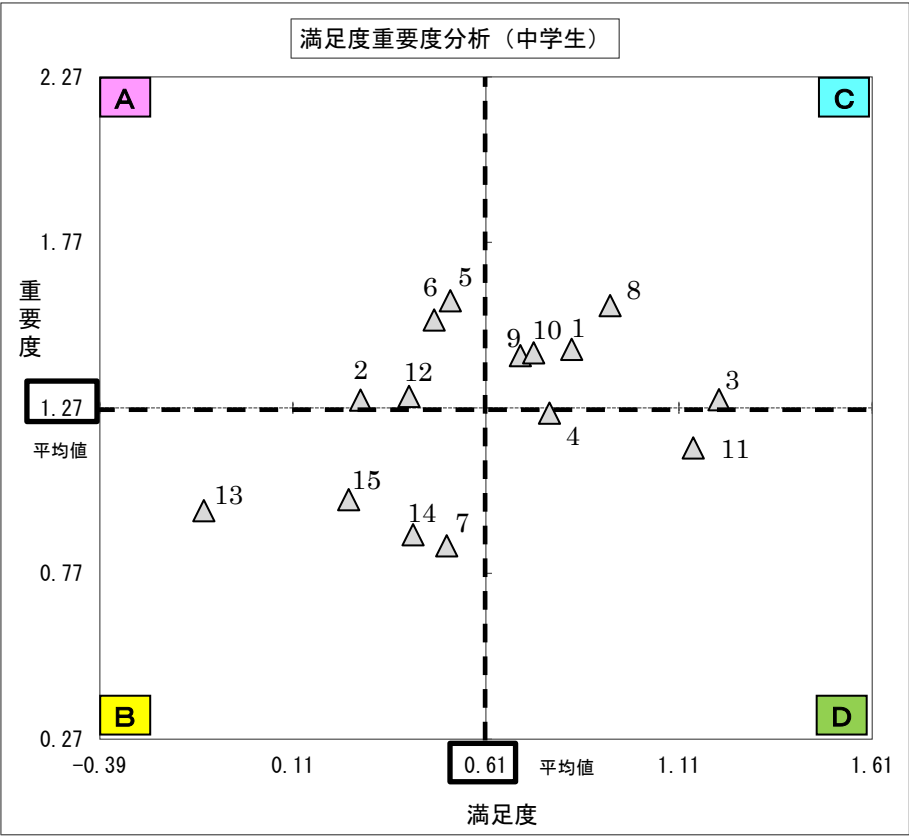
No.	項目
1	道路・歩道が整備され、安全に利用できる
2	鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している
3	森林や河川などの自然環境が豊かである
4	市街地が整備され、快適に暮らせる
5	災害などに備える防災機能が整備されている
6	安心して暮らせる防犯体制が整備されている
7	身近な公園や広場が整備されている
8	病院・診療所などの医療サービスが充実している
9	子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している
10	学校の教育や施設が充実している
11	地域の祭など伝統文化が豊かである
12	日々の買い物が便利である
13	観光地やレジャー施設が充実している
14	地域のボランティア団体などが充実している
15	市からの情報が充実している

4 満足度重要度分析の結果

<全体>



<中学生・高校生別>

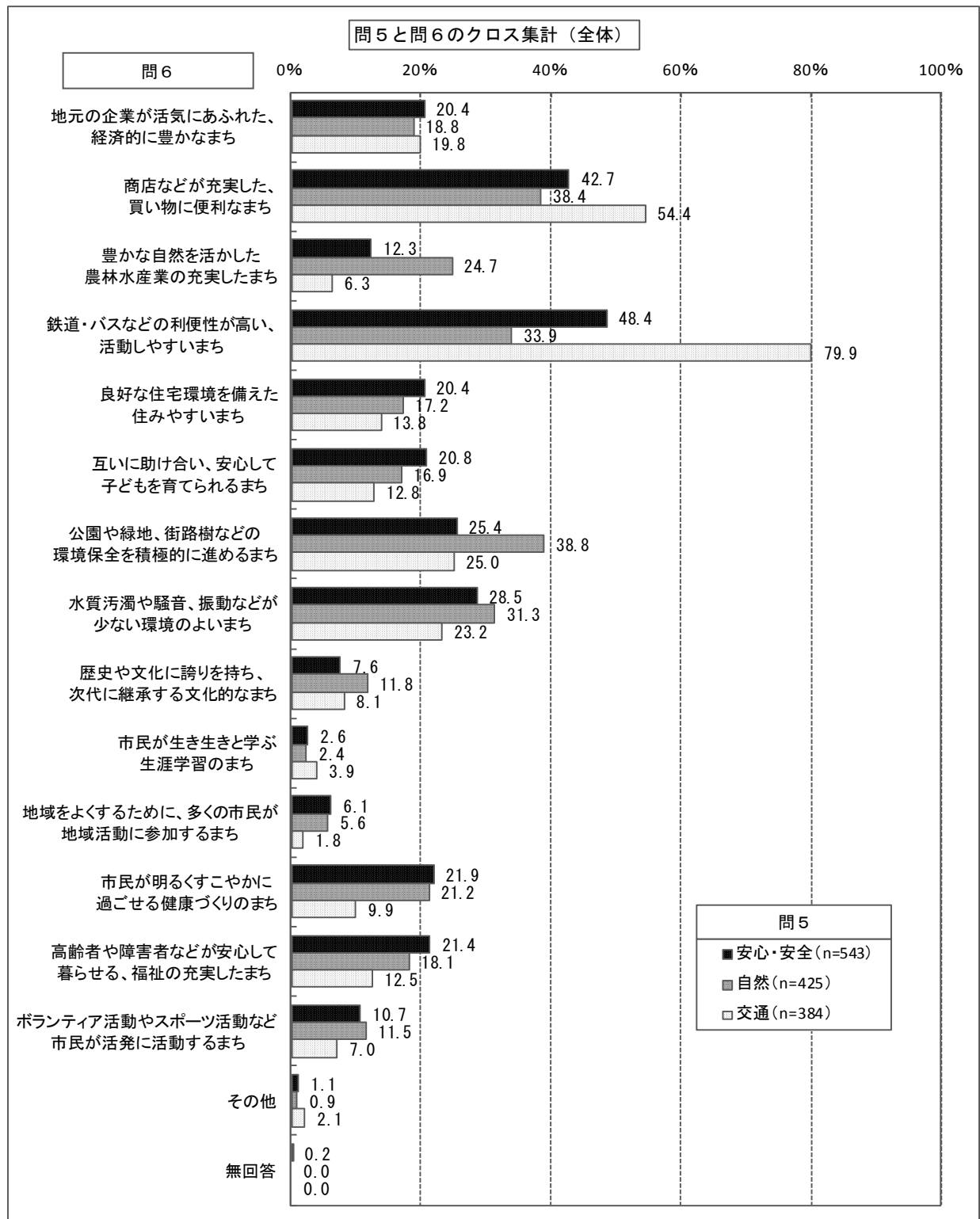


IV 問5と問6のクロス集計

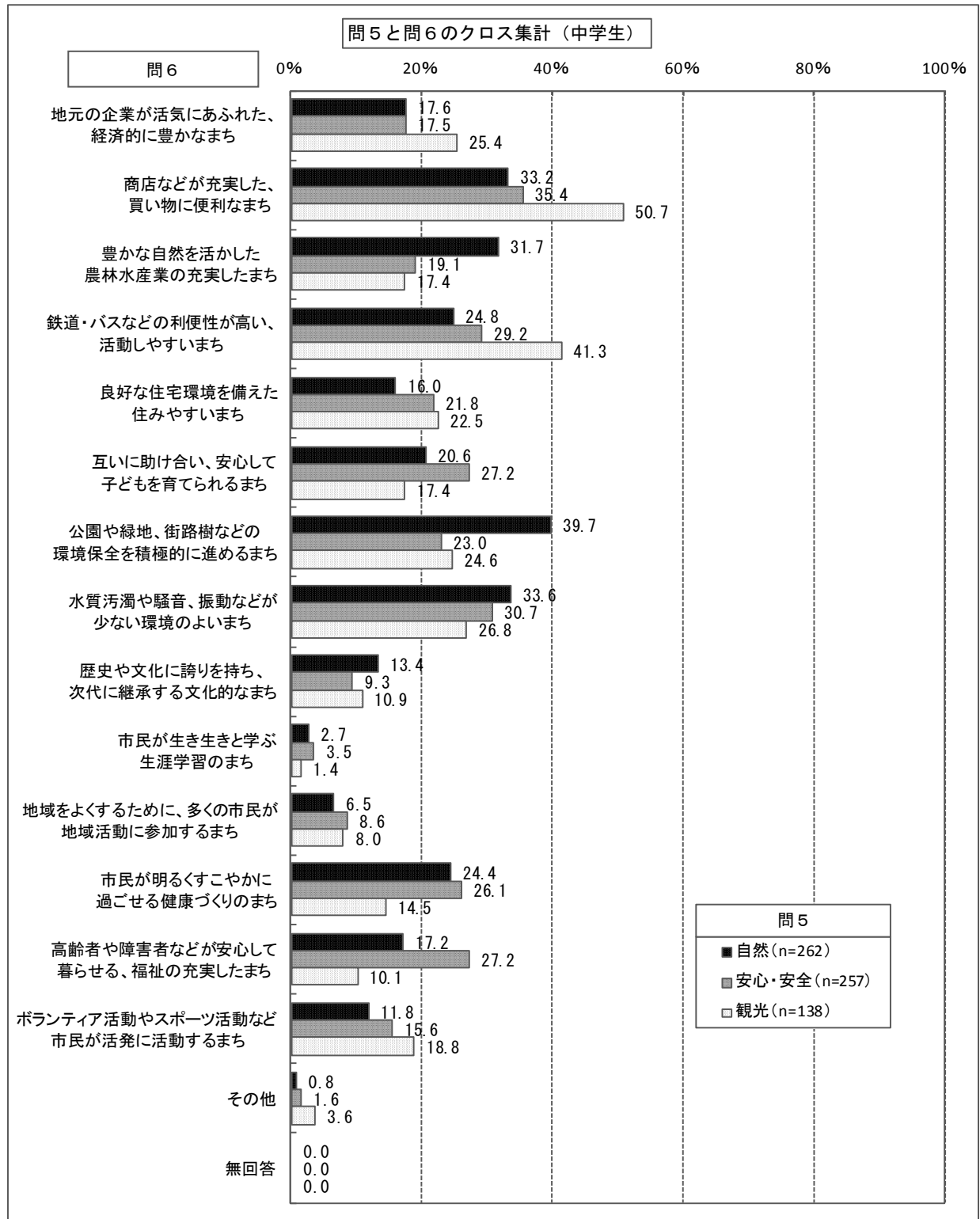
クロス集計とは、設問項目を2つ以上かけ合わせて集計する手法です。

問5で回答割合が高い上位3項目と問6の回答をクロス集計することにより、「これからのまちづくりに期待する内容としてふさわしい言葉」に対応する「希望するまちの姿」を見ることができます。

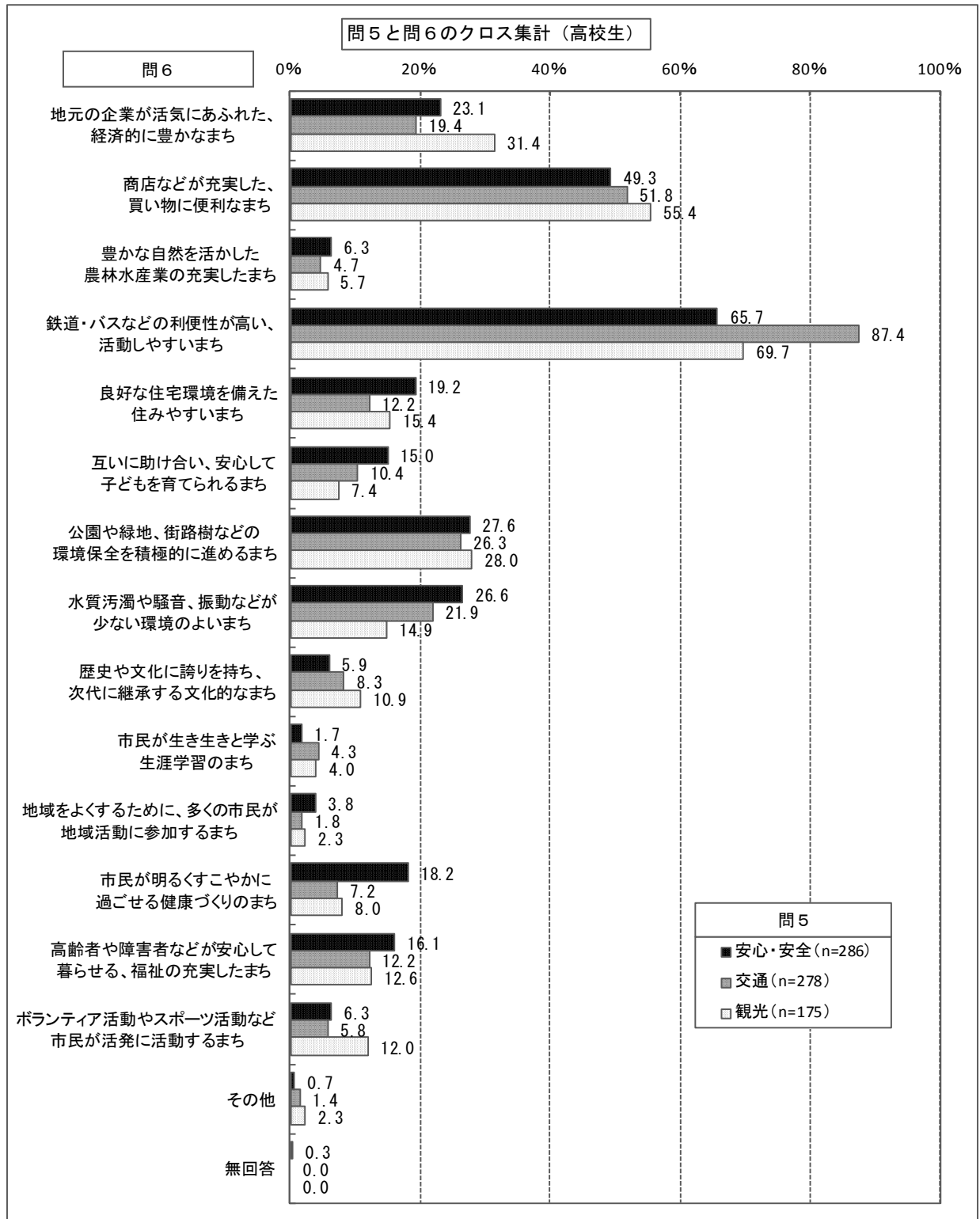
〔全体〕



〔中学生〕



〔高校生〕



V 渋川特別支援学校に通う生徒への意識調査

1 調査目的

第2次渋川市総合計画の策定に当たり、高校生であり障害者としての視点から今後のまちづくりへの意識を把握することを目的として実施しました。

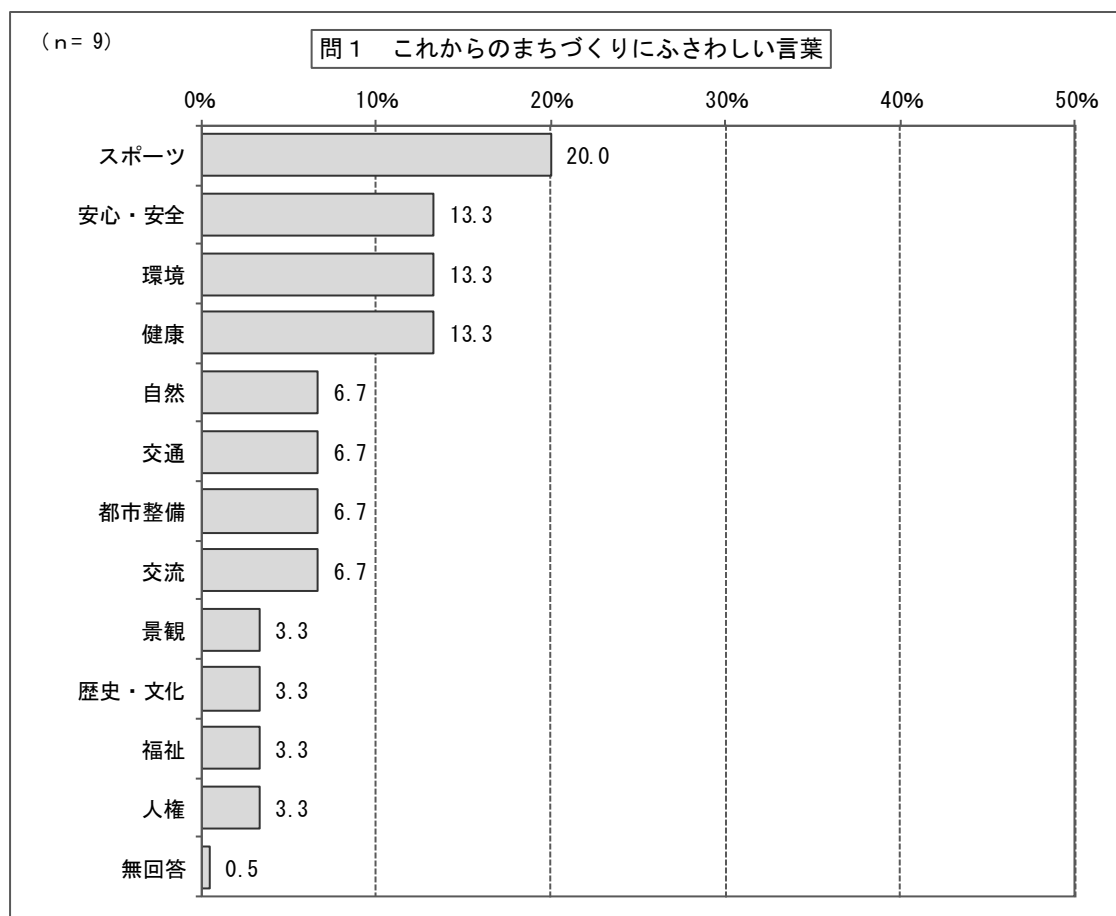
2 調査方法

- (1) 調査対象 渋川特別支援学校に通う高等部の生徒9名
- (2) 調査内容 渋川特別支援学校に通う生徒を対象としたアンケート調査
- (3) 調査方法 アンケート用紙を基に高等部を担当する先生による聞き取り

3 調査結果

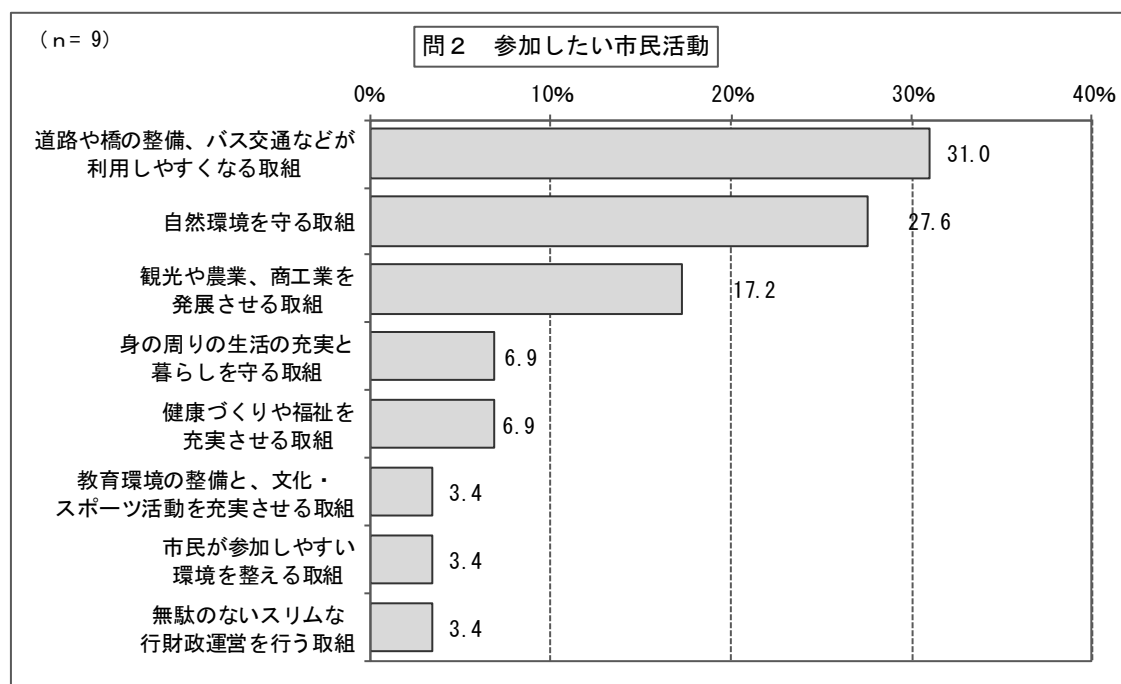
【問1】 これからのまちづくりに期待する内容として、どのような言葉がふさわしいと思いますか。**(3つまで選んで○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。)**

これからのまちづくりに期待する内容としてふさわしい言葉は、「スポーツ」が最も高く20.0%、「安心・安全」、「環境」及び「健康」が13.3%と続いています。



【問2】 渋川市を良くするために、あなたはどのような活動に取り組みたいですか。
(該当するものすべてに○をつけてください。)

渋川市を良くするために取り組みたい活動は、「道路や橋の整備、バス交通などが利用しやすくなる取組」が最も高く 31.0%、「自然環境を守る取組」が 27.6%、「観光や農業、商工業を発展させる取組」が 17.2%と続いています。



【問3】 あなたが渋川市の市長になったらどのようなことに力を入れたいですか。

回答者が市長になったらどのようなことに力を入れたいかについて、回答内容は以下のとおりです。

意見
道に街灯を増やす。
バスの本数を増やす。
バスにトイレをつける。
温泉街を充実させる。
自然環境を大切にしたり、良くしたいです。
映画館をつくる。そこに商品を並べる。
大型ショッピングモールをつくる。
公園をつくる。
動物園があるといい。

第2次渋川市総合計画の策定に向けた 渋川市 中学生・高校生アンケート調査

皆さん、こんにちは。

渋川市では、市民の皆さんが住みやすいまちを目指して、まちづくりの目標を定める「第2次渋川市総合計画」の策定を進めています。

そこで、将来のまちづくりの主役となる中学生及び高校生の皆さんに、市のまちづくりについての意見や希望をお伺いするため、アンケート調査を実施します。

このアンケートは、市内の中学校及び高校に通う2年生を対象にお願いしています。

なお、回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、目的以外に使用することはありませんので、皆さんの普段考えていることをお答えください。

平成28年6月

渋川市長 阿久津 貞司

ご記入に当たって

- 1 お答えは、ご本人が記入してください。
- 2 お答えは、質問ごとに「1つ選んで」や「2つまで選んで」など、それぞれ選び方が指定されていますので、ご注意ください。回答は番号を○（丸印）で囲むようにつけてください。
- 3 「その他」に当てはまる時には、その番号を○で囲み、（ ）の中に具体的な内容を記入してください。
- 4 ご記入いただいた調査票は、先生へ提出してください。

（お問合せ先）

渋川市 企画部 企画課 政策係

電話：0279-22-2111（代表）

あなたご自身のことについてお伺いします。

【F1】 あなたの性別はどちらですか。（1つ選んで○をつけてください。）

1. 男

2. 女

【F2】 あなたは中学生ですか、高校生ですか。（1つ選んで○をつけてください。）

1. 中学生

2. 高校生

【F3】 あなたのお住まいはどちらですか。（1つ選んで○をつけてください。）

1. 渋川地区

5. 赤城地区

2. 伊香保地区

6. 北橘地区

3. 小野上地区

7. その他

4. 子持地区

市・町・村

【F4】 前問【F3】で、1～6を選んだ方にお伺いします。あなたが、渋川市にお住まいになっている年数をお答えください。なお、転居されたことのある方は、通算の年数でお答えください。（1つ選んで○をつけてください。）

1. 3年未満

3. 5年以上10年未満

2. 3年以上5年未満

4. 10年以上

総合計画についてお伺いします。

【問1】あなたは渋川市の総合計画を知っていますか。(1つ選んで○をつけてください。)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 計画書を見たことがある | 3. 知らない→問3へ |
| 2. 名称は知っている | |

【問2】前問【問1】で1、2を選んだ方にお聞きします。総合計画をどこで知りましたか。(該当するものすべてに○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 広報しぶかわ | 4. 知人から聞いた |
| 2. 市のホームページ | 5. その他 () |
| 3. 市の施設 | |

【問3】市民の皆さんに総合計画を身近に感じていただくためには、どのようにお知らせすればよいと思いますか。(該当するものすべてに○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 広報しぶかわ | 5. 公民館などへの冊子の常備 |
| 2. 市のホームページ | 6. 出前講座(説明会)などの開催 |
| 3. SNS※への掲載 | 7. その他 () |
| 4. 冊子の配布 | |

※SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略)

インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのこと。
フェイスブックやツイッターなど。

市の現状の評価についてお伺いします。

【問4】あなたは、身近な生活環境についてどの程度満足していますか。また、渋川市が住み良いまちとなるために、どのようなことが重要になると思いますか。

（次の項目それぞれについて、「満足度」欄、「重要度」欄の5段階評価の中から、1つずつ選んで番号に○をつけてください。）

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらとも言えない	どちらかとも言えない	重要でない
(例)	道路・歩道が整備され、安全に利用できる	⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
1	道路・歩道が整備され、安全に利用できる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	森林や河川などの自然環境が豊かである	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	市街地が整備され、快適に暮らせる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	災害などに備える防災機能が整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	安心して暮らせる防犯体制が整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	身近な公園や広場が整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	病院・診療所などの医療サービスが充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	学校の教育や施設が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	地域の祭など伝統文化が豊かである	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	日々の買い物が便利である	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	観光地やレジャー施設が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	地域のボランティア団体などが充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	市からの情報が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

市の将来像や、市民によるまちづくりについてお伺いします。

【問5】 これからのまちづくりに期待する内容として、どのような言葉がふさわしいと思いますか。(3つまで選んで○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。)

1. 自然	7. スポーツ	13. 景観※2	19. 安心・安全
2. 健康	8. 観光	14. 交流	20. 都市整備
3. 歴史・文化	9. コミュニティ※1	15. 生涯学習※3	21. その他
4. 子育て	10. 環境	16. 人権	〔 〕
5. 教育	11. 情報	17. 産業	
6. 道路	12. 交通	18. 福祉	

※1 コミュニティ：住んでいる地域の住民どうしが協力しあいながら、円滑に暮らすための取組など。

※2 景観：私たちの目にすばらしいと映る景色や風景を大切にすることなど。

※3 生涯学習：学校での教育も含め、人が一生の間に学び・学習の活動を続けていくこと。

【問6】 あなたは渋川市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

(3つまで選んで○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。)

1. 地元の企業が活気にあふれた、経済的に豊かなまち
2. 商店などが充実した、買い物に便利なまち
3. 豊かな自然を活かした農林水産業の充実したまち
4. 鉄道・バスなどの利便性が高い、活動しやすいまち
5. 良好な住宅環境を備えた住みやすいまち
6. 互いに助け合い、安心して子どもを育てられるまち
7. 公園や緑地、街路樹などの環境保全を積極的に進めるまち
8. 水質汚濁や騒音、振動などが少ない環境のよいまち
9. 歴史や文化に誇りを持ち、次代に継承する文化的なまち
10. 市民が生き生きと学ぶ生涯学習のまち
11. 地域をよくするために、多くの市民が地域活動に参加するまち
12. 市民が明るくすこやかに過ごせる健康づくりのまち
13. 高齢者や障害者などが安心して暮らせる、福祉の充実したまち
14. ボランティア活動やスポーツ活動など市民が活発に活動するまち
15. その他 ()

【問 7】 渋川市を良くするために、あなたはどのような活動に取り組みたいですか。

(該当するものすべてに○をつけてください。選択肢以外にありましたら、「その他」にご記入ください。)

1. 自然	7. スポーツ	13. 景観	19. 安心・安全
2. 健康	8. 観光	14. 交流	20. 都市整備
3. 歴史・文化	9. コミュニティ	15. 生涯学習	21. その他
4. 子育て	10. 環境	16. 人権	〔 〕
5. 教育	11. 情報	17. 産業	
6. 道路	12. 交通	18. 福祉	

【問8】あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。（ご自由にお書きください。）



ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、先生へ提出してください。

○渋川特別支援学校に通う生徒を対象としたアンケート調査

【問1】 これからのまちづくりに期待する内容として、どのようなキーワード（言葉）がふさわしいと思いますか。 お考えに近いもの3つまで○をつけてください。 また設問以外に、ご提案の言葉や文章がありましたら、「その他」にご記入ください。

1. 自然	8. 観光	15. 生涯学習
2. 健康	9. 市民活動	16. 人権
3. 歴史・文化	10. 環境	17. 産業
4. 子育て	11. 情報	18. 福祉
5. 教育	12. 交通	19. 安心・安全
6. 福祉	13. 景観	20. 都市整備
7. スポーツ	14. 交流	21. その他（ ）

【問2】 渋川市を良くするために、あなたはどのような活動に取り組みたいですか。

1. 道路や橋の整備、バス交通などが利用しやすくなる取り組み（例：道路愛護など）
2. 自然環境を守る取り組み（例：森林や海辺の清掃活動、動物保護など）
3. 身の周りの生活の充実と暮らしを守る取り組み（例：防犯パトロール、交通安全など）
4. 健康づくりや福祉を充実させる取り組み（例：子育て支援、朗読・手話など）
5. 教育環境の整備と、文化・スポーツ活動を充実させる取り組み （例：スポーツ少年団、伝統文化の継承など）
6. 観光や農業、商工業を発展させる取り組み（例：観光ガイドなど）
7. 市民が参加しやすい環境を整える取り組み（例：国際交流、人権教育など）
8. 無駄のないスリムな行財政運営を行う取り組み（例：市の事業への参加など）

【問3】 あなたが渋川市の市長になったとしたら、どのようなことに力を入れたいですか。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

—ご協力ありがとうございました—